

第2章 離島での生活に対する認識

1. 生活状態（くらしむき）の意識・変化・見通し（問4）

（1）生活状態の意識（問4-1）

一般的にみた生活状況の意識について、「上」と「中の上」を合わせた割合（18.5%）は、平成30年度調査（15.1%）より増加している。「下」の意識の割合は、平成30年度調査より2.5ポイント減少している。

地域別にみると、「中の中」の割合は北部（44.7%）、「中の下」は八重山（24.3%）、「下」は宮古（9.2%）が他地域に比べて高くなっている。

離島人口規模別にみると、「上」は3,000人以上の人口規模の離島（4.4%）が最も高い。「中の上」は300人未満（22.0%）が他離島人口規模に比べて高くなっている。

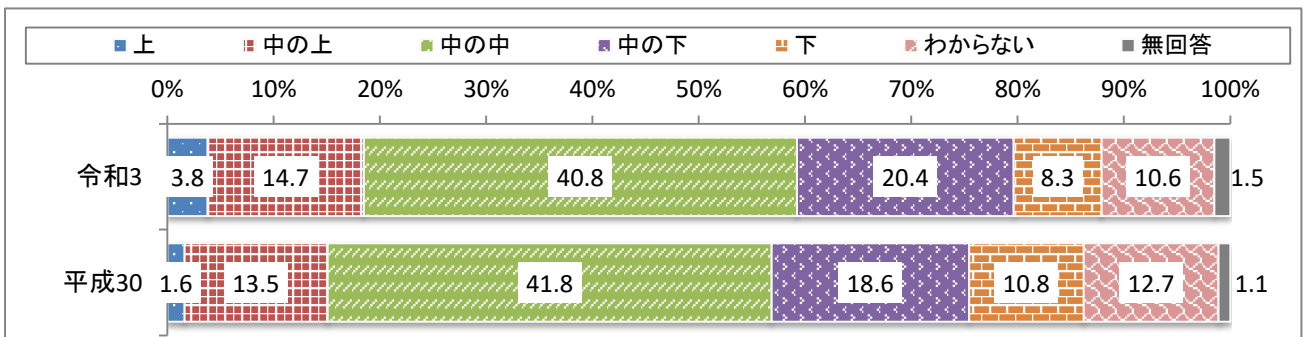
年代別にみると、10代の「上」（8.5%）、「下」（12.8%）の割合が、それぞれで他の年代よりも高い。

性別でみると、「上」、「中の上」、「中の中」を合わせた割合は、男性（60.0%）が女性（58.6%）より高くなっている。

世帯年収別にみると、「下」の割合は年収100万円未満では21.9%と特に高くなっている。

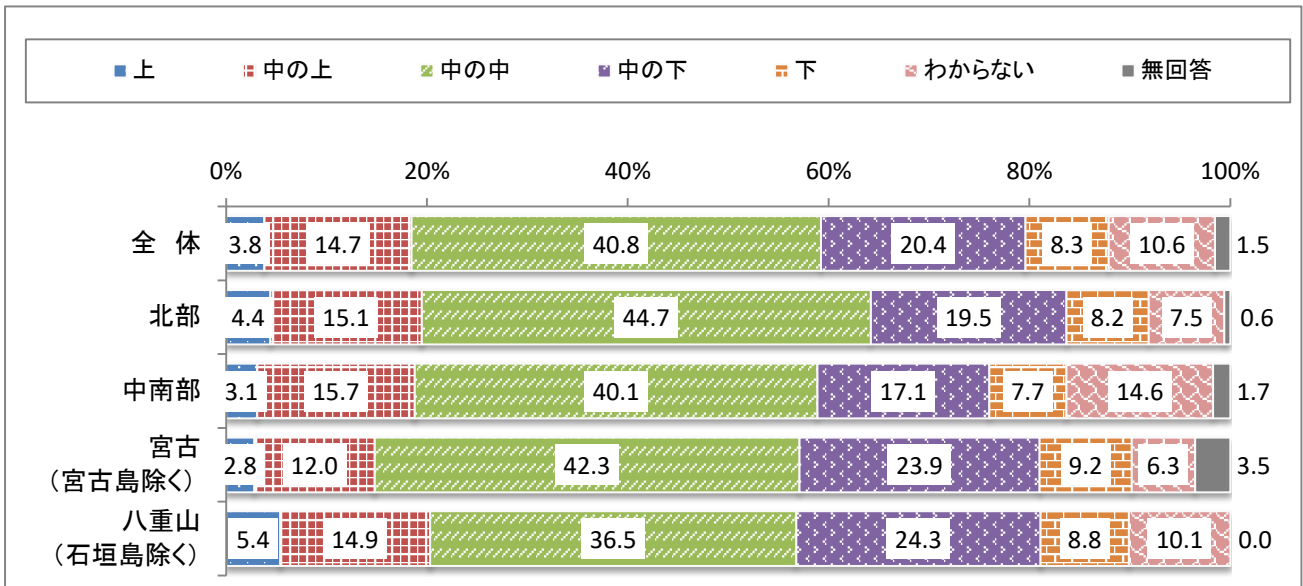
従業上の地位別にみると、「上」、「中の上」を合わせた割合は、「雇用者—役員」（40.0%）で最も高くなっている。

図表Ⅲ-2-1 生活状態の意識（時系列比較）

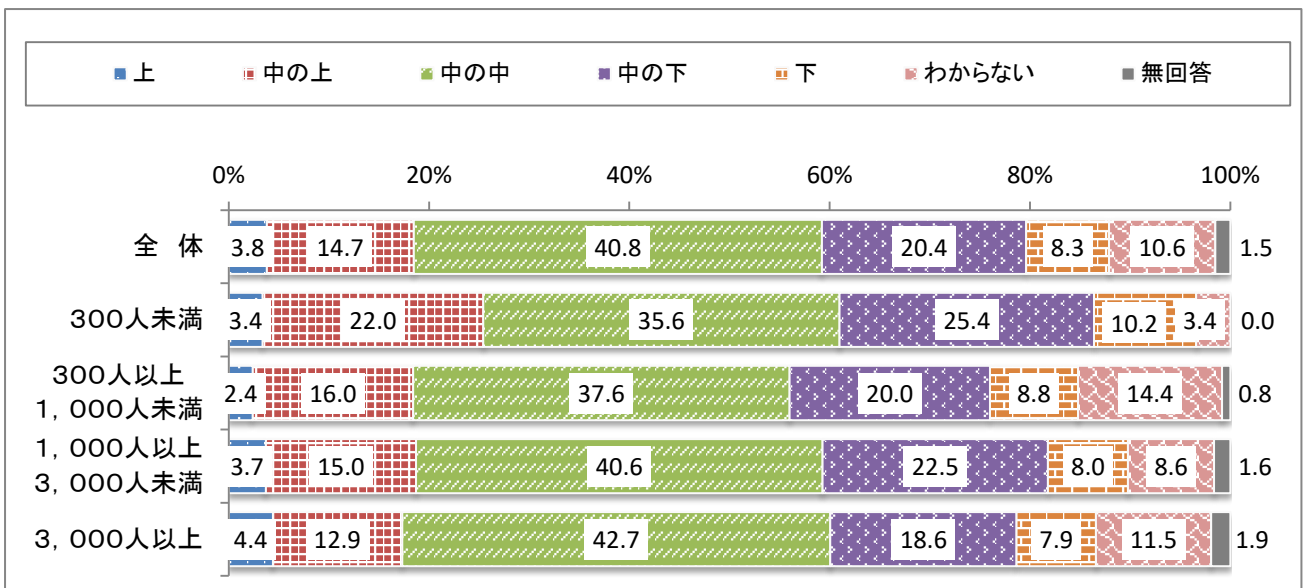


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-2 生活状態の意識（離島地域別）

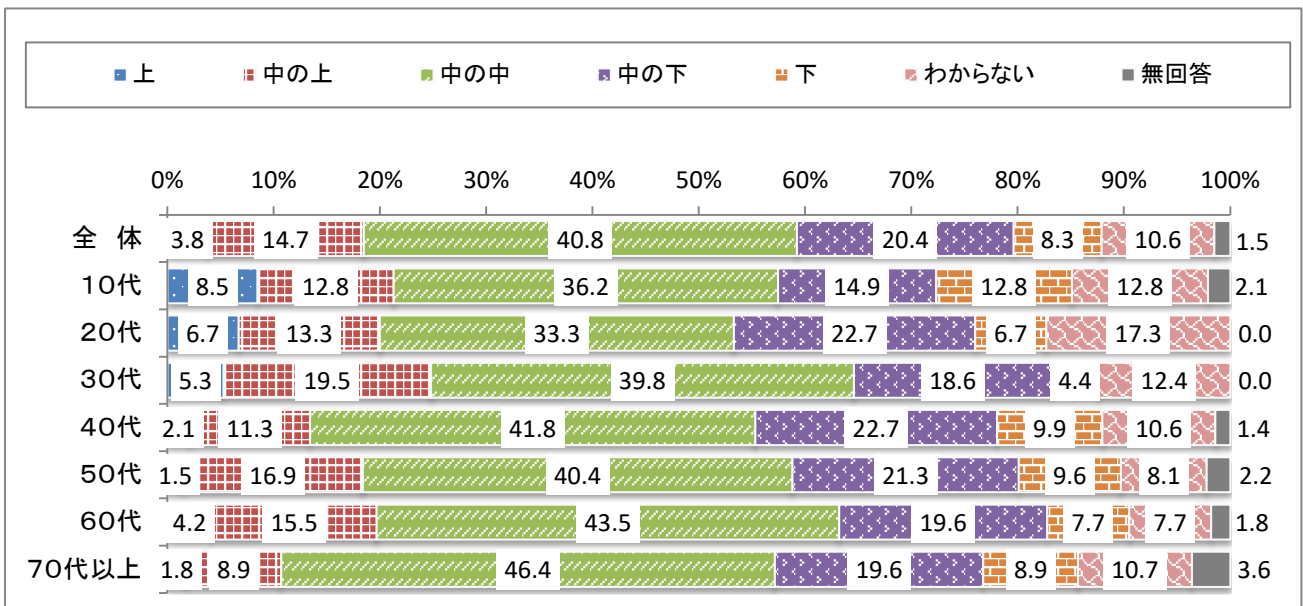


図表Ⅲ-2-3 生活状態の意識（離島人口規模別）

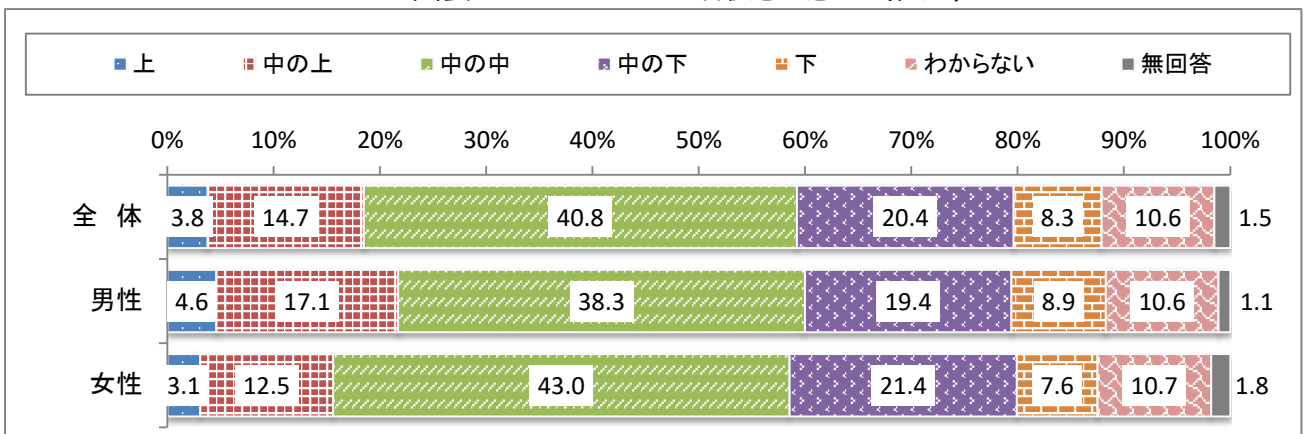


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-4 生活状態の意識（年代別）

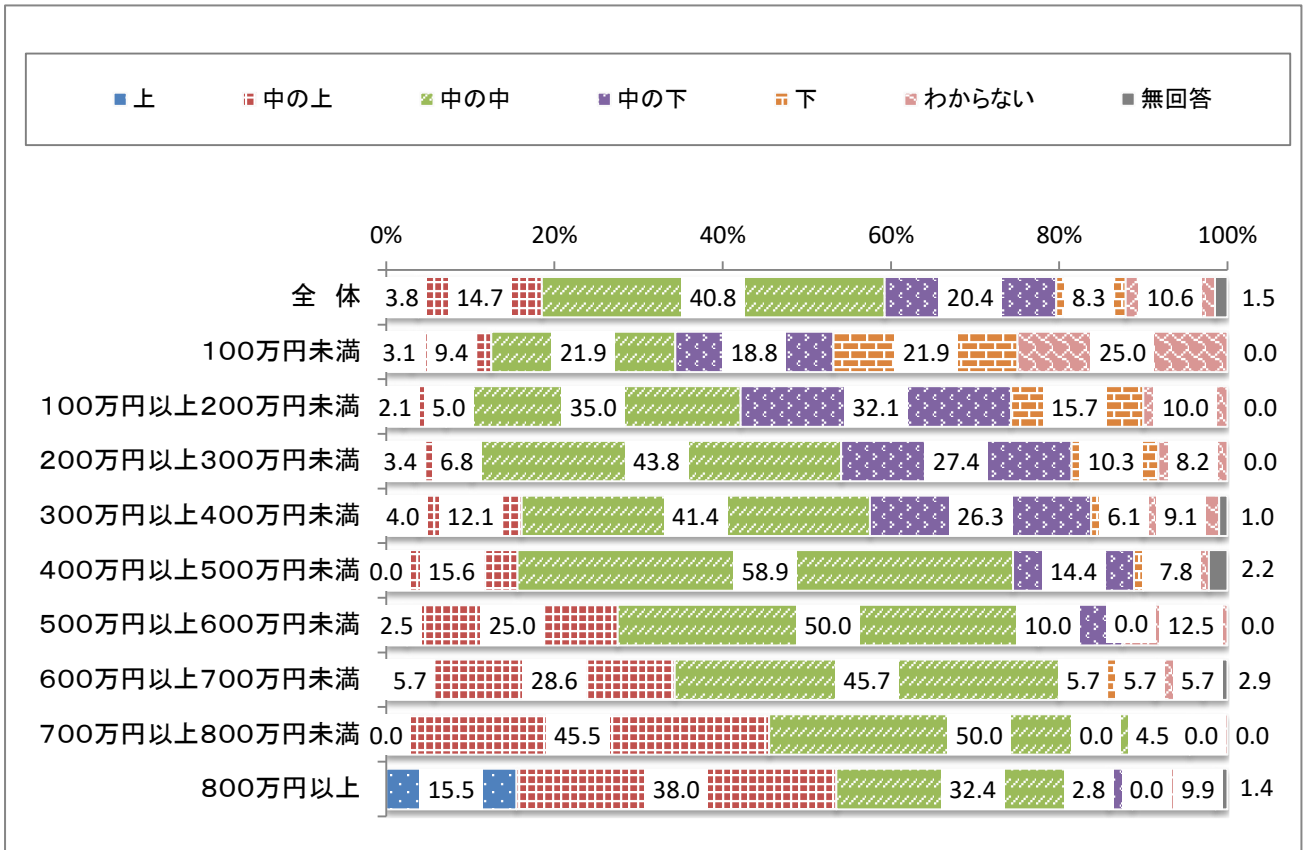


図表Ⅲ-2-5 生活状態の意識（性別）

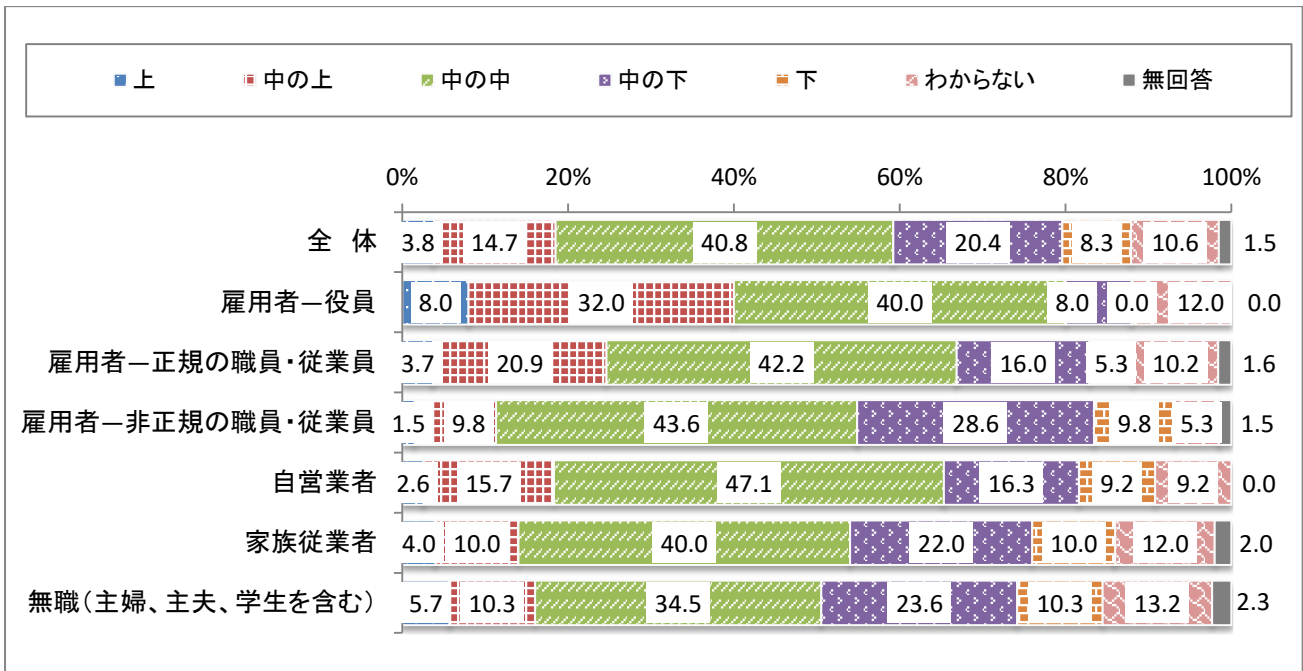


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-6 生活状態の意識（世帯年収別）



図表Ⅲ-2-7 生活状態の意識（従業上の地位別）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

(2) 生活状態の変化 (問4-2-1)

4、5年前の生活に比べた今の生活状態について、「良くなった」(25.1%)の割合は、平成30年度調査(25.3%)よりやや低く、「変わらない」(41.8%)の割合においても、平成30年度調査(42.6%)よりやや低くなっている。

地域別にみると、「極めて良くなった」「良くなった」を合わせた割合は北部、宮古で3割を超え、他地域よりも高い。離島人口規模別にみると、「極めて良くなった」「良くなった」を合わせた割合は、1,000人以上3,000人未満(32.6%)が最も高い。

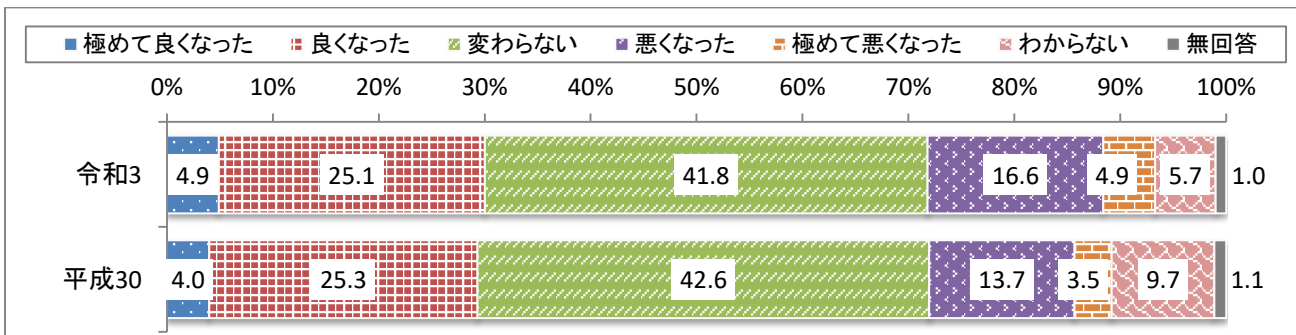
年代別にみると、「極めて良くなった」と「良くなった」を合わせた割合は30代(41.6%)、「悪くなった」と「極めて悪くなった」を合わせた割合は50代(25.7%)で他年代よりも高くなっている。

性別でみると、「変わらない」の割合は女性(39.6%)より男性(44.6%)が高い。

世帯年収別にみると、年収800万円以上は「極めて良くなった」(15.5%)の割合が最も高く、100万円以上200万円未満は「悪くなった」(24.3%)の割合が最も高い。

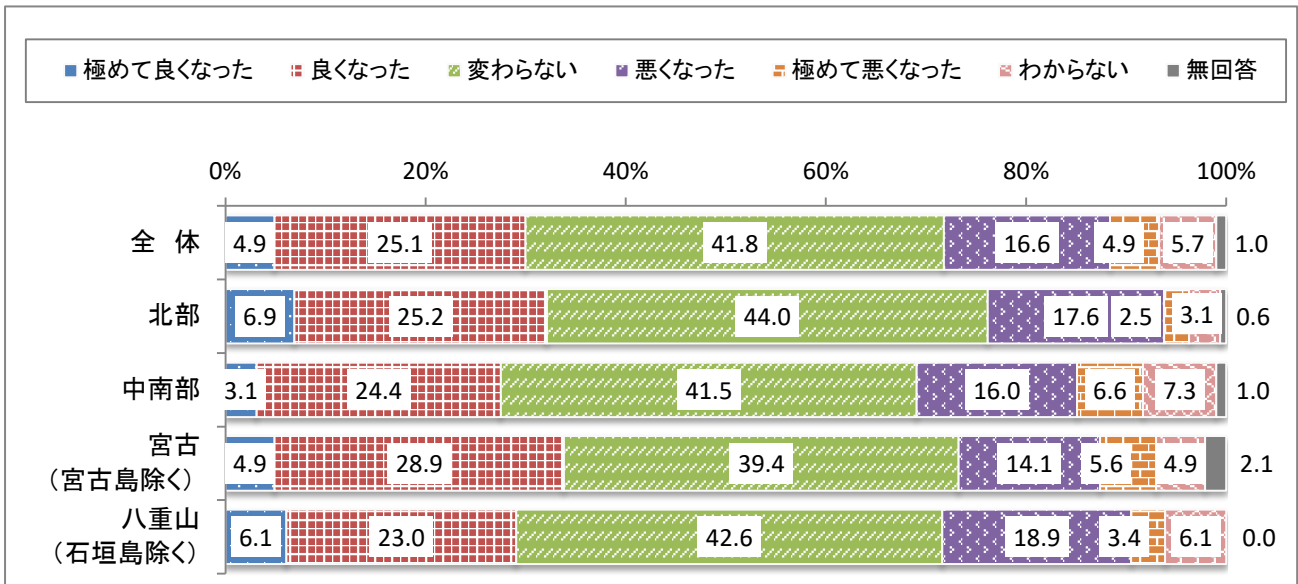
従業上の地位別にみると、「良くなった」の割合は雇用者一役員、自営業者(同率32.0%)が高く、一方で「極めて悪くなった」の割合は家族従事者(12.0%)が高い。

図表Ⅲ-2-8 生活状態の変化 (時系列比較)

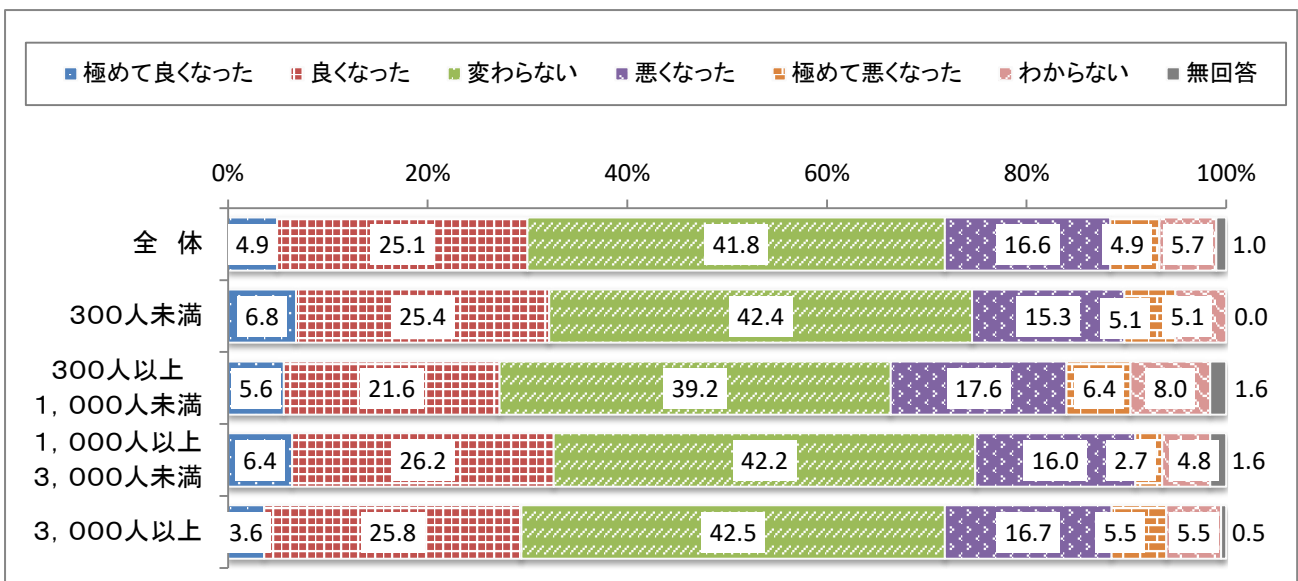


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-9 生活状態の変化（離島地域別）

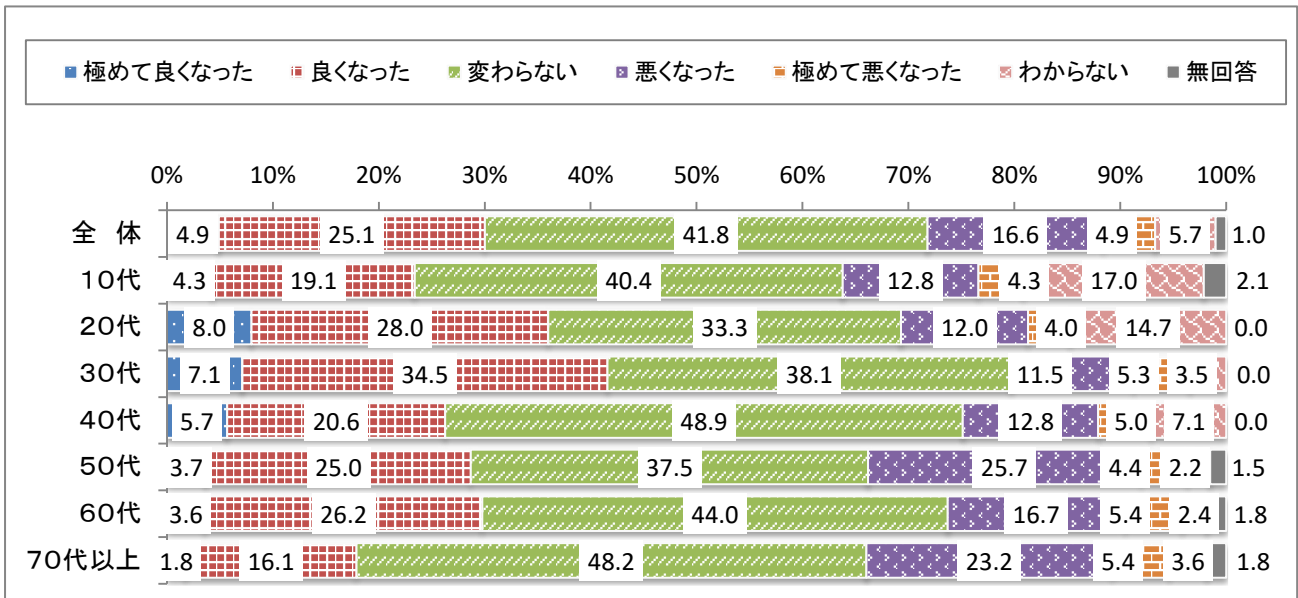


図表Ⅲ-2-10 生活状態の変化（離島人口規模別）

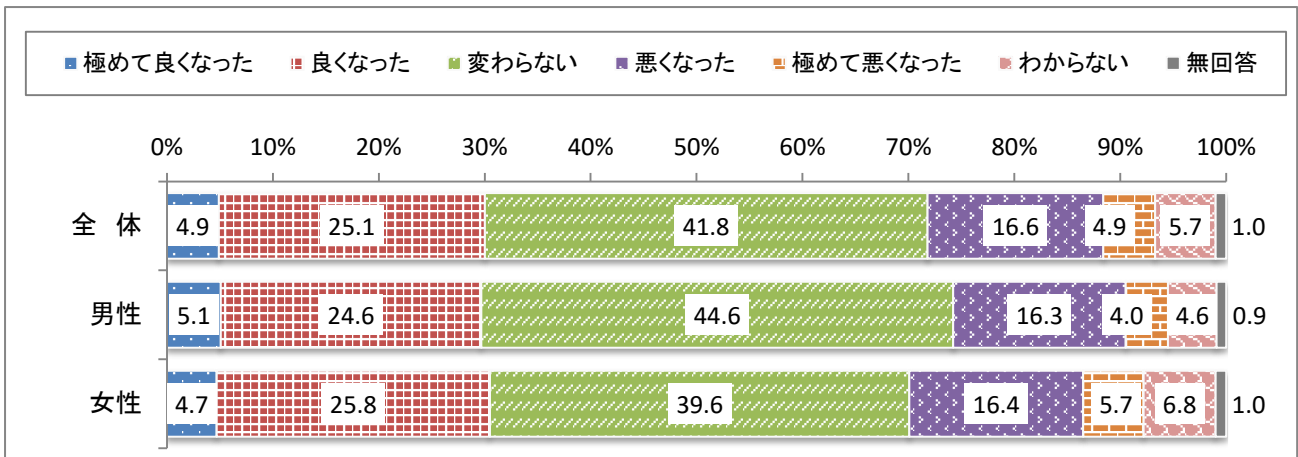


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-11 生活状態の変化（年代別）

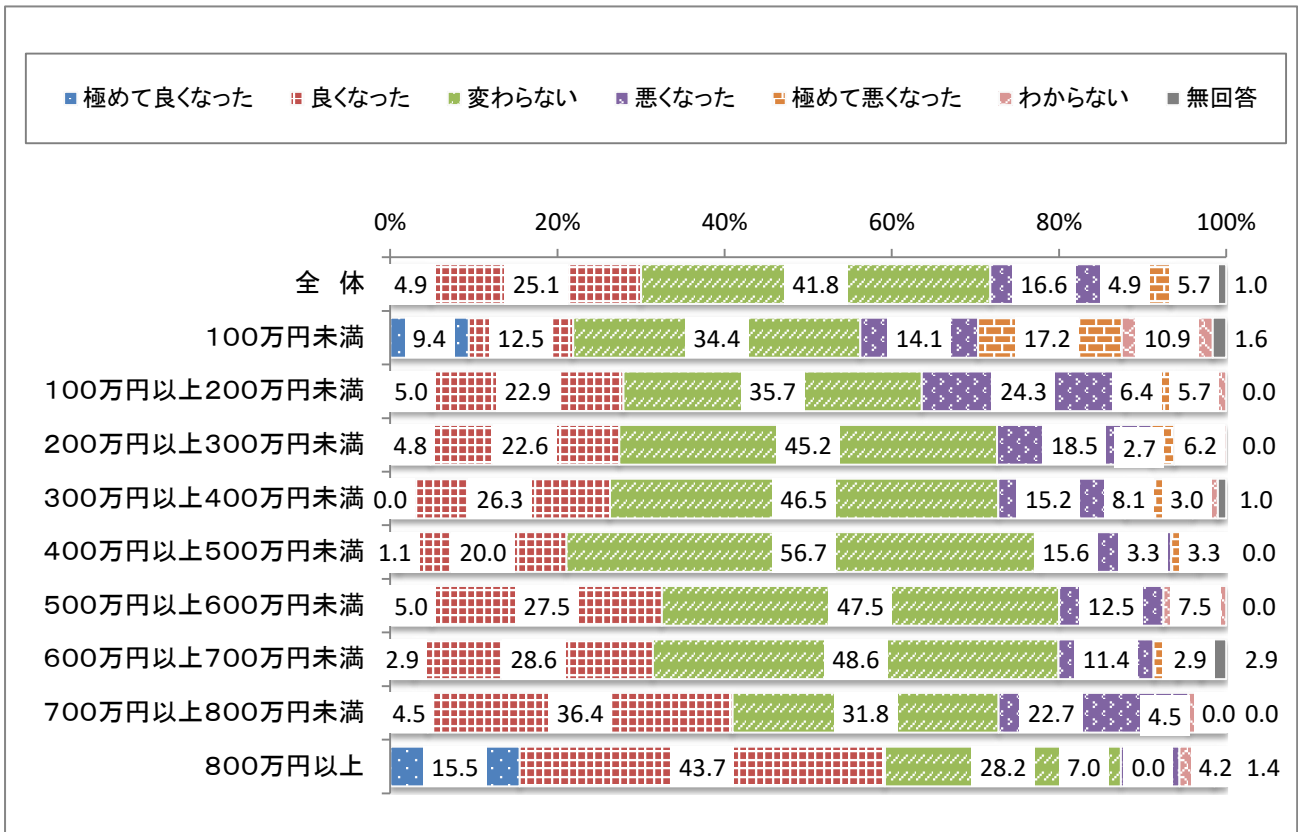


図表Ⅲ-2-12 生活状態の変化（性別）

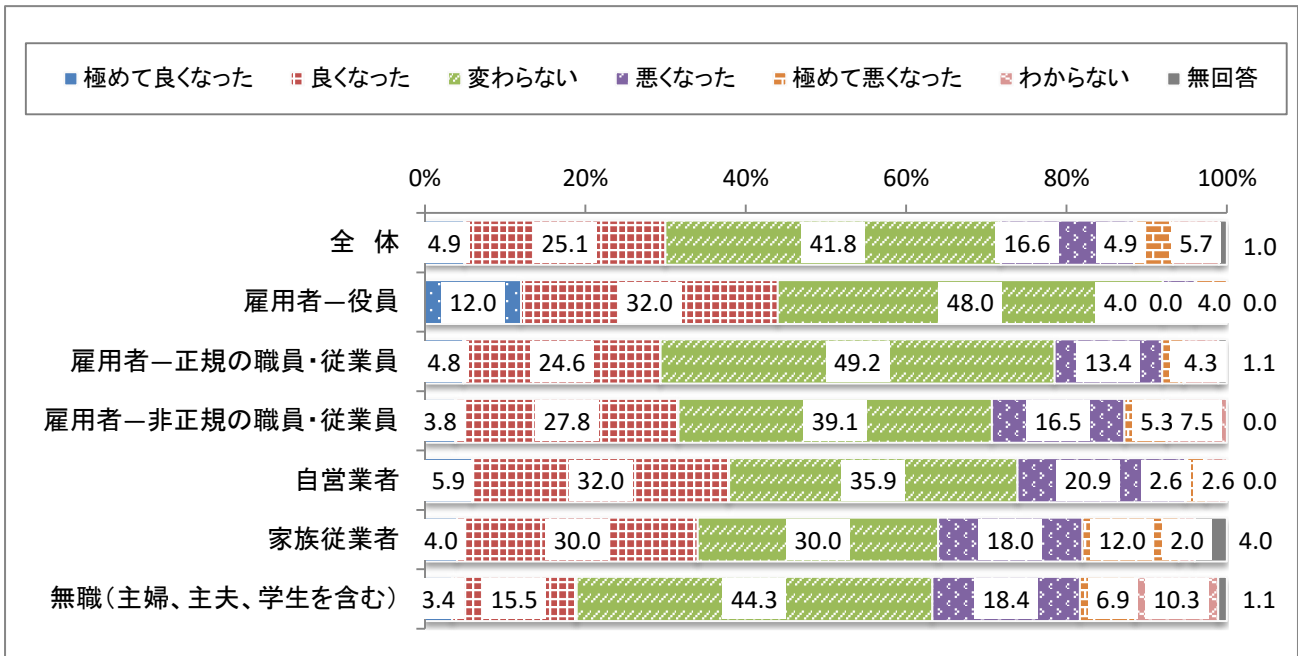


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-13 生活状態の変化（世帯年収別）



図表Ⅲ-2-14 生活状態の変化（従業上の地位別）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

(3) 生活状態の見通し (問4-2-2)

今後の生活状況の見通しについて、平成30年度調査と比較するとあまり差はない。

地域別にみると、「極めて良くなる」と「良くなると思う」を合わせた割合は、北部(30.2%)が高く、「変わらないと思う」の割合は宮古(44.4%)で他地域に比べて高くなっている。

離島人口規模別にみて「極めてよくなる」と「良くなると思う」を合わせた割合は、300人未満(40.7%)の人口規模の離島で最も高い。「悪くなると思う」と「極めて悪くなると思う」を合わせた割合は、3,000人以上(23.1%)の人口規模の離島で最も高くなっている。

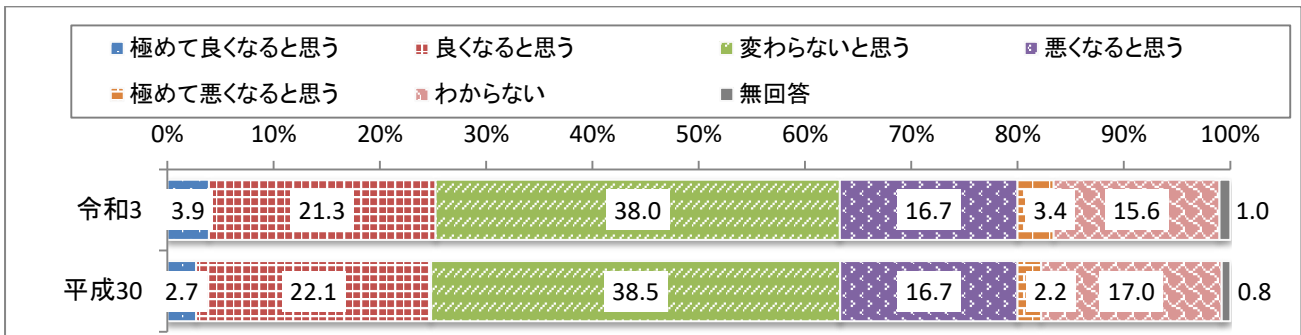
年代別にみると、「極めてよくなる」と「良くなると思う」を合わせた割合は、20代(33.4%)、30代(34.5%)が3割超えで高い。

性別にみると、男女の差はあまり見られない。

世帯年収別にみると、「極めて良くなると思う」と「良くなると思う」を合わせた割合は、800万円以上(39.5%)が最も高く、100万円未満(17.2%)が最も低い。

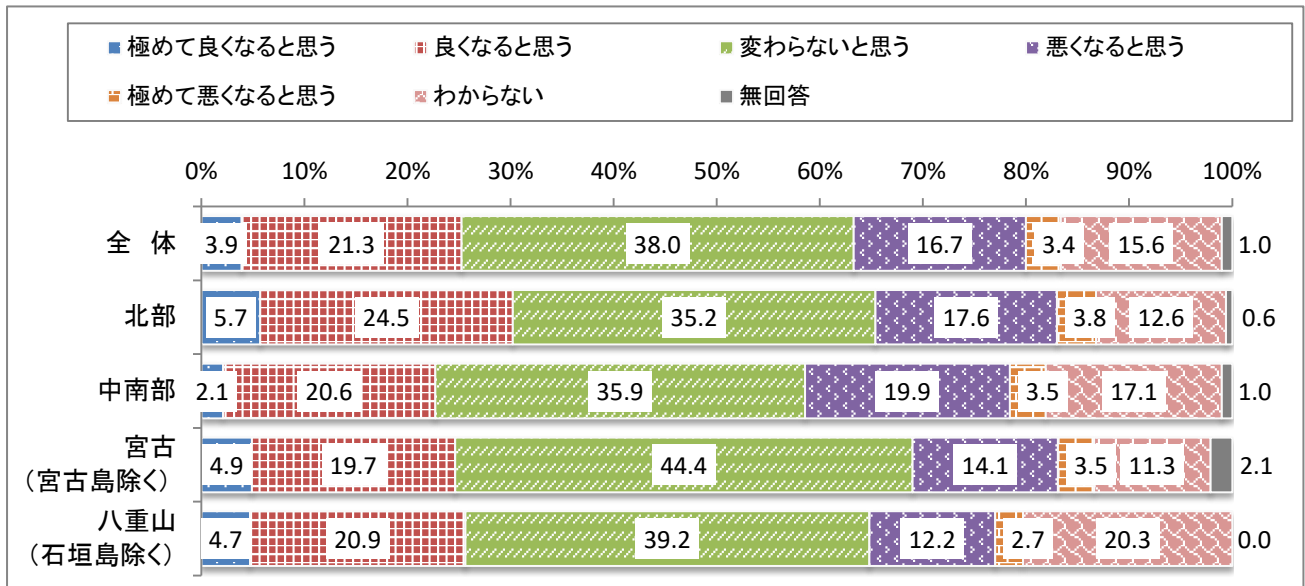
従業上の地位別にみると、「極めて良くなると思う」と「良くなると思う」を合わせた割合は、雇用者一役員(48.0%)、「変わらないと思う」の割合は雇用者一正規の職員・従業員(45.5%)で、「悪くなると思う」については無職(20.7%)で最も高くなっている。

図表Ⅲ-2-15 生活状態の見通し (時系列比較)

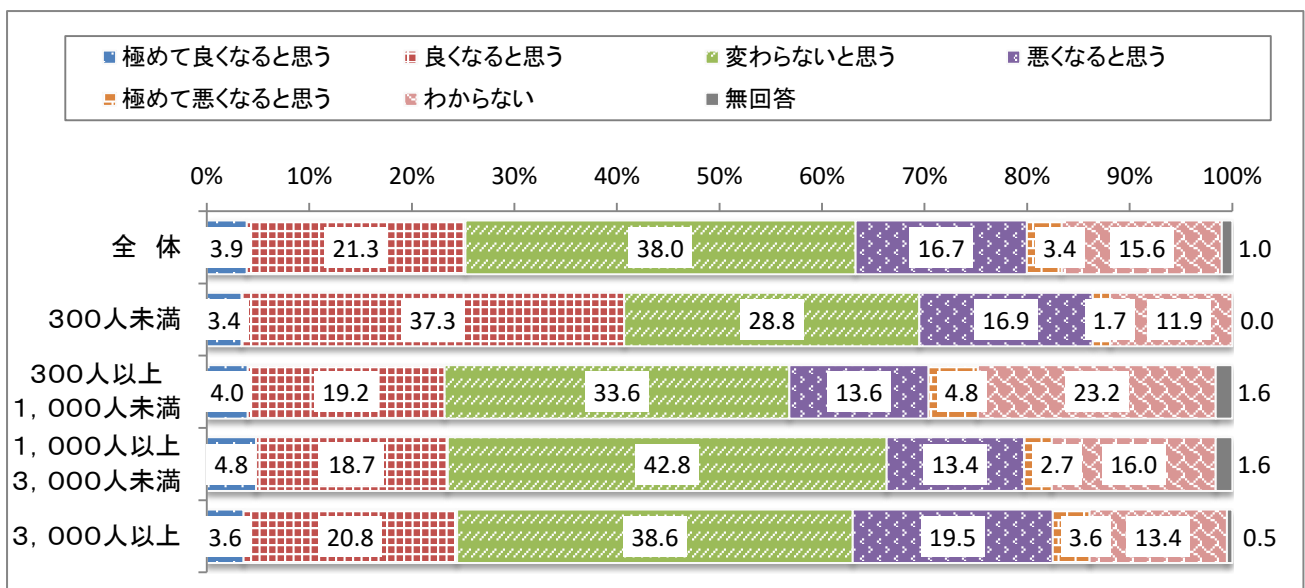


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-16 生活状態の見通し（離島地域別）

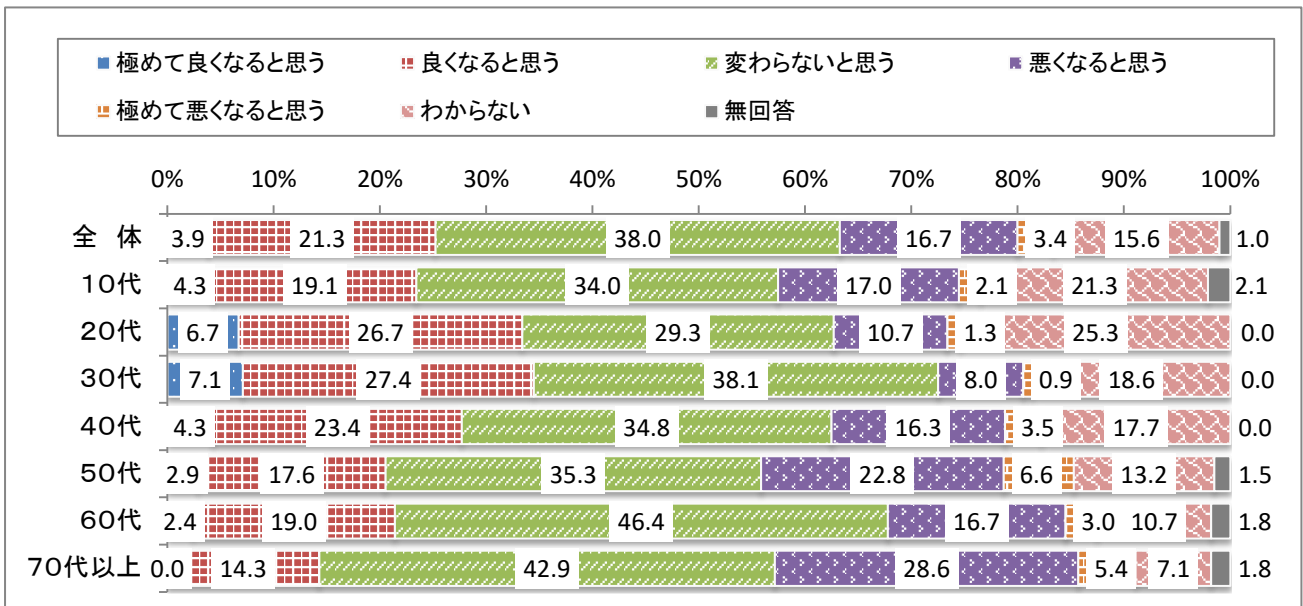


図表Ⅲ-2-17 生活状態の見通し（離島人口規模別）

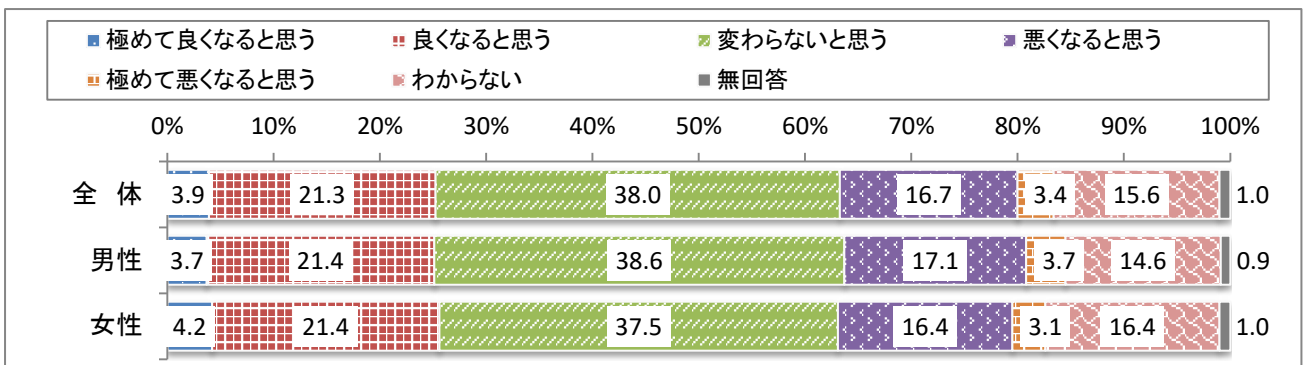


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-18 生活状態の見通し（年代別）

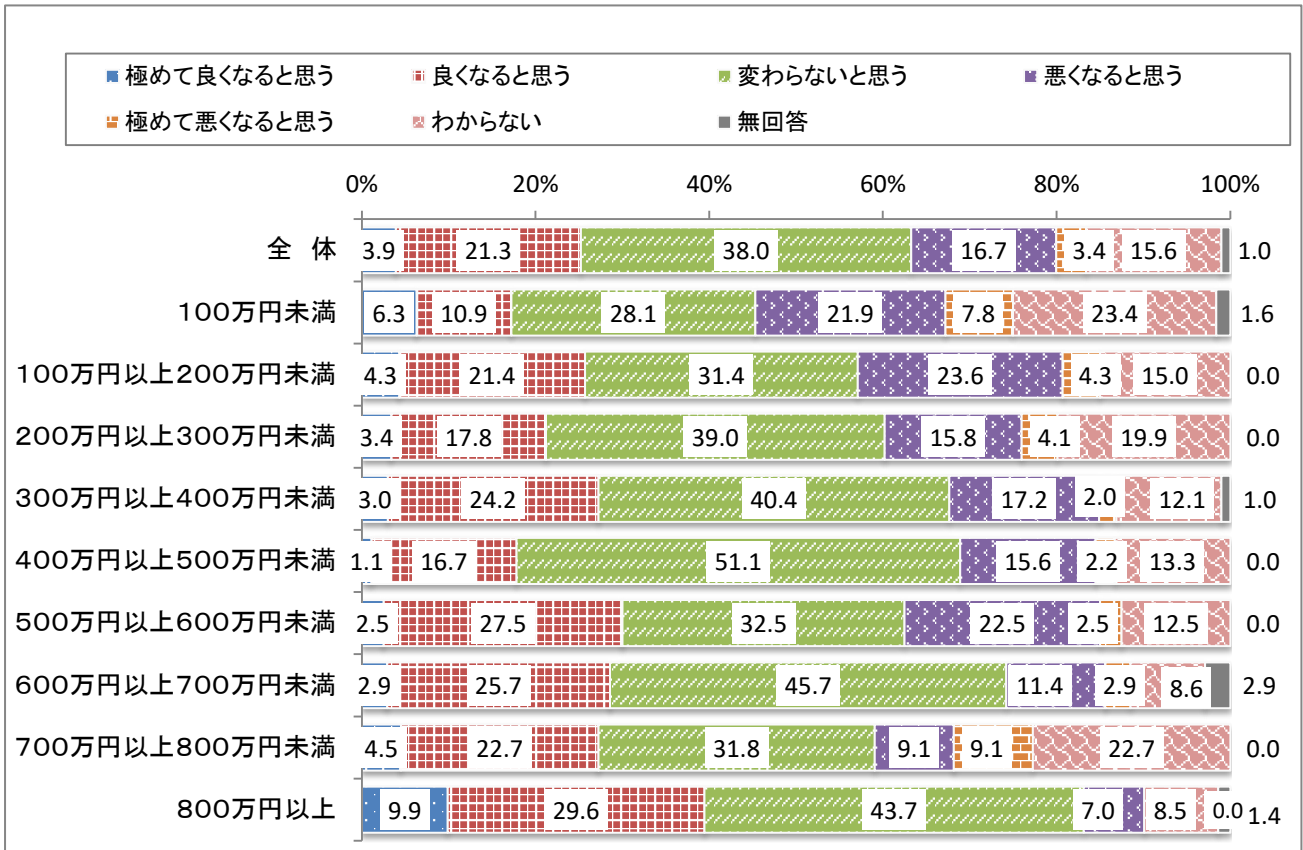


図表Ⅲ-2-19 生活状態の見通し（性別）

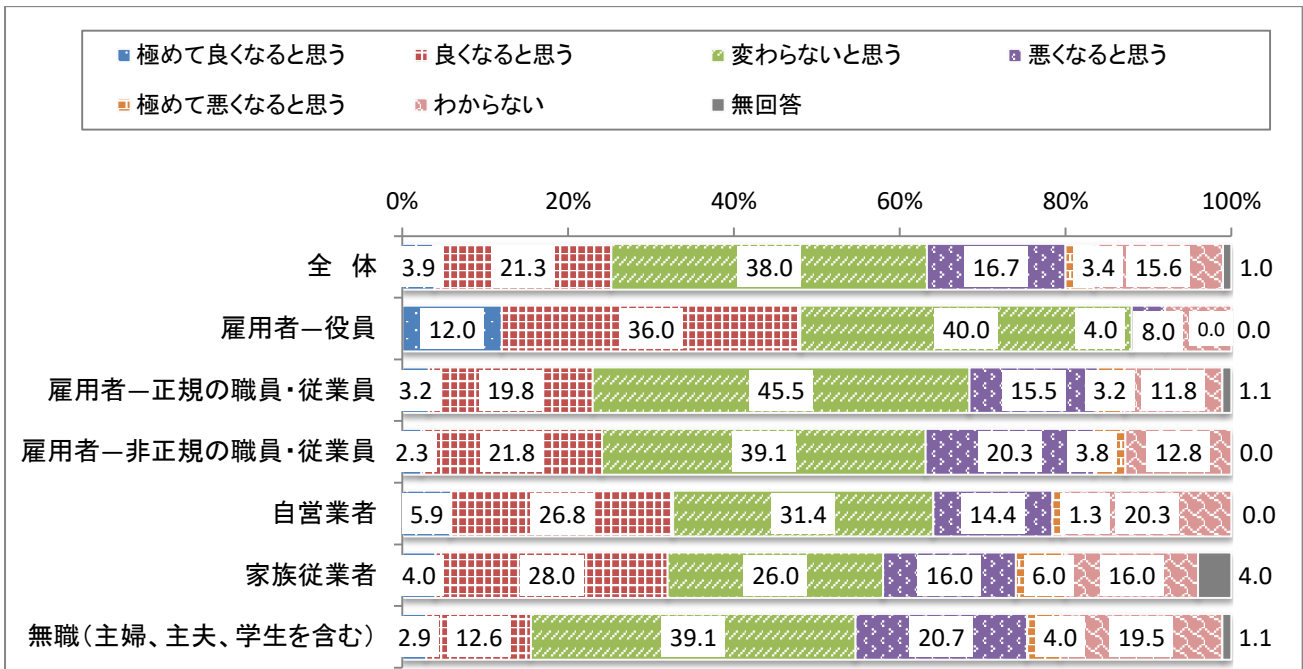


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-20 生活状態の見通し（世帯年収別）



図表Ⅲ-2-21 生活状態の見通し（従業上の地位別）



2. 居住の意向と理由（問3）

（1）居住の意向（問3）

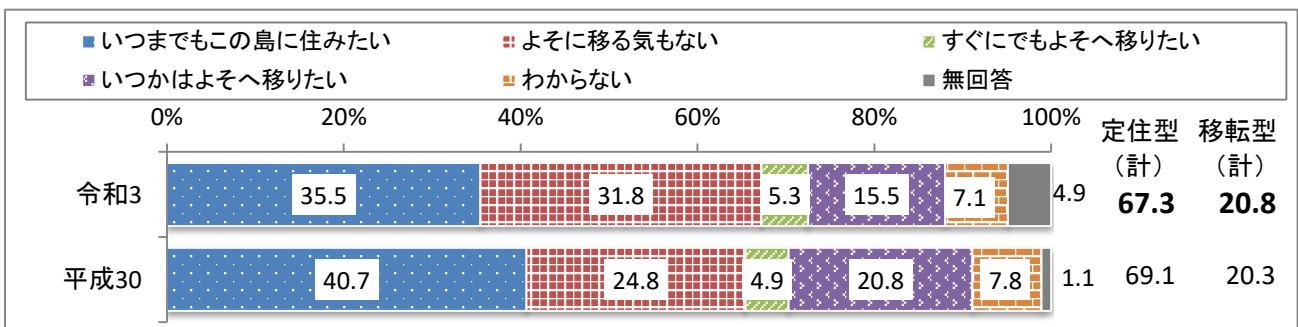
今後も島に住みたいかについては、平成30年度調査、今回調査ともに「いつまでもこの島に住みたい」と「よそに移る気もない」を合わせた割合が高くなっているが、平成30年度調査と比較するとその割合は1.8ポイント低くなっている。

地域別にみると、「いつまでもこの島に住みたい」の割合は八重山(41.9%)で、「よそに移る気もない」の割合は宮古(37.3%)で、他地域と比べて高くなっている。

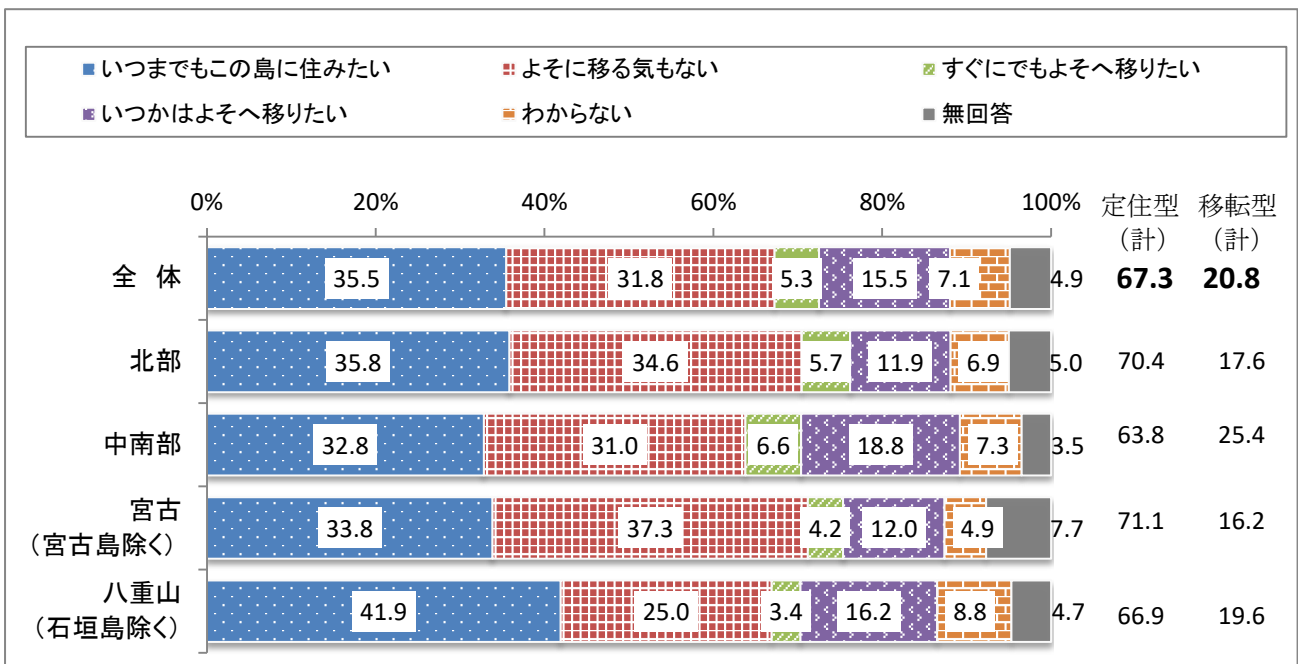
離島人口規模別にみると、「いつまでもこの島に住みたい」の割合は300人未満(39.0%)の人口規模の離島が最も高くなっているが、「すぐにでもよそへ移りたい」の割合(8.5%)も最も高い。

年代別にみると、「いつまでもこの島に住みたい」の割合は、70代以上(64.3%)が最も高く、次いで60代(44.6%)、30代(36.3%)と続く。

図表Ⅲ-2-22 居住の意向（時系列比較）

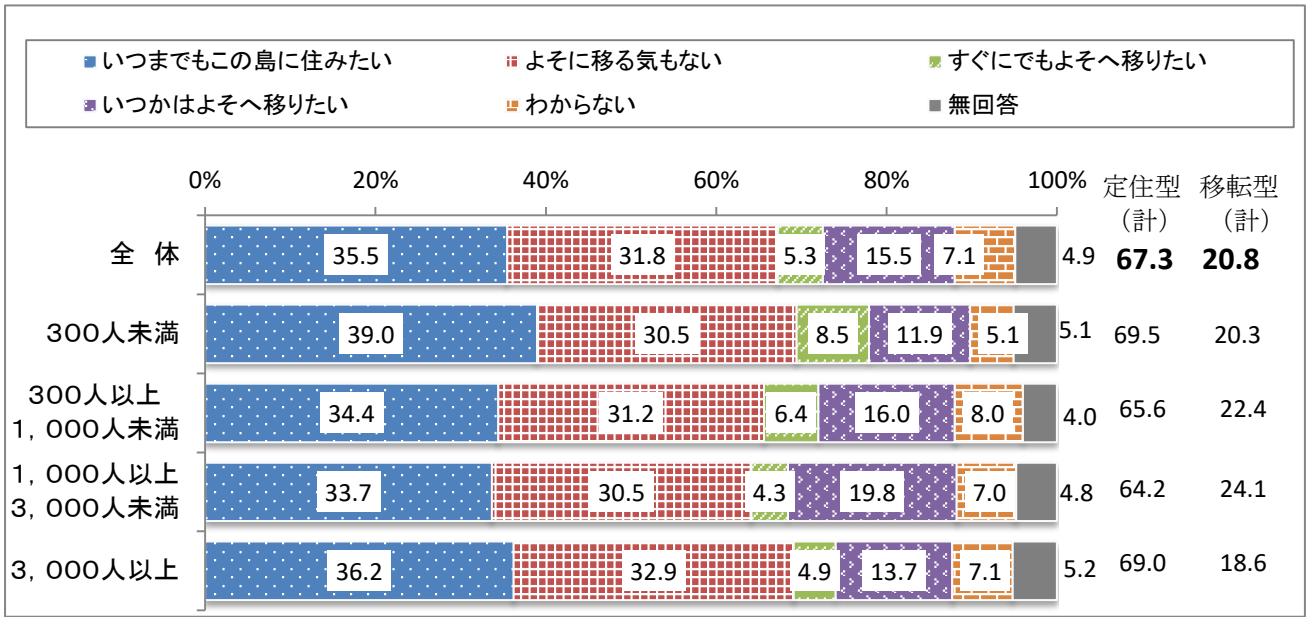


図表Ⅲ-2-23 居住の意向（離島地域別）

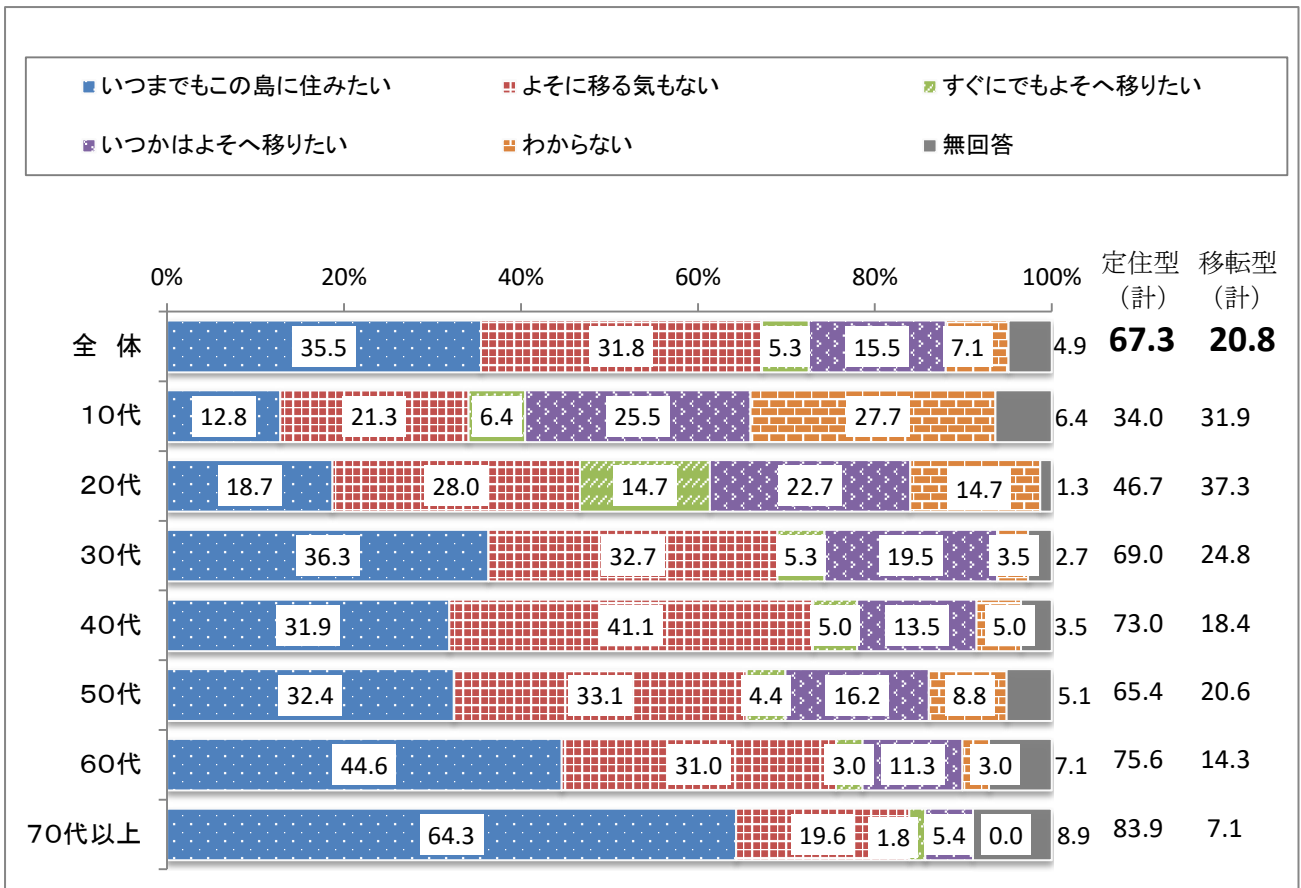


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-24 居住の意向（離島人口規模別）



図表Ⅲ-2-25 居住の意向（年代別）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

(2) 定住希望の理由 (問3-1)

この島に住みたい理由について、「自分の家がある」(62.2%)の割合が最も高く、次いで「島に愛着を感じている」(44.6%)、「安全で安心して暮らせる」(33.7%)となっている。

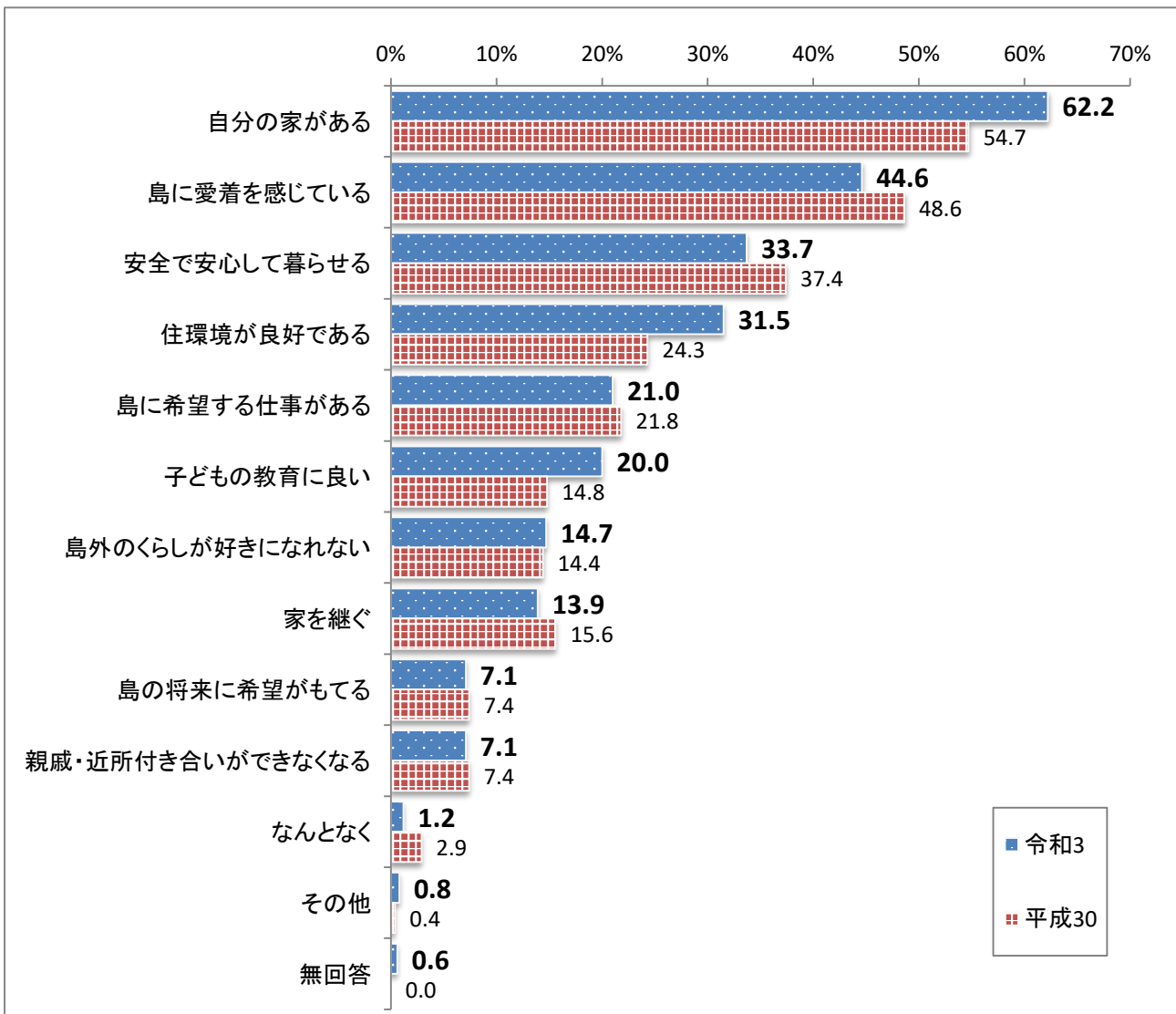
時系列にみると、「自分の家がある」の割合(62.2%)は、平成30年度調査(54.7%)より7.5ポイント上昇している。

地域別にみると、「島に愛着を感じている」の割合は八重山(56.6%)で他地域より高くなっている。

離島人口別にみると、「島に愛着を感じている」では300人未満が最も高く、「自分の家がある」、「家を継ぐ」では、300人以上1,000人未満の人口規模の離島が高い。

年代別にみると、「自分の家がある」の割合は、20代以上の年代が上がるにつれて高くなり、50代以上では7割を超える。「子供の教育に良い」の割合は、30代(43.6%)が最も高い。

図表Ⅲ-2-26 定住希望の理由



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-27 定住希望の理由（離島地域別）

(%)	が自 ある 家	もに て希 る望 が来	がす 島に ある 仕希 事望	ない 所 親 戚 ・ 近 く が 付 け な さ る き 合	る良 住 好 環 境 が	ら心 安 せし め る で 暮 安	いを 島に 感じ 愛 て着	家を 継 ぐ	なき ら島 いに し外 なが れ好 く	い教 育ど にも 良の	く な ん と な	そ の 他	無 回 答
全 体	62.2	7.1	21.0	7.1	31.5	33.7	44.6	13.9	14.7	20.0	1.2	0.8	0.6
北部	72.3	6.3	21.4	1.8	38.4	29.5	36.6	17.9	11.6	12.5	0.9	1.8	0.9
中南部	60.1	7.1	15.3	9.8	31.1	36.1	42.6	13.7	14.8	23.5	1.6	0.5	0.5
宮古 (宮古島除く)	57.4	4.0	18.8	14.9	27.7	34.7	45.5	15.8	17.8	17.8	1.0	1.0	-
八重山 (石垣島除く)	59.6	11.1	33.3	-	28.3	33.3	56.6	8.1	15.2	24.2	1.0	-	1.0

図表Ⅲ-2-28 定住希望の理由（離島人口規模別）

(%)	が自 ある 家	もに て希 る望 が来	がす 島に ある 仕希 事望	ない 所 親 戚 ・ 近 く が 付 け な さ る き 合	る良 住 好 環 境 が	ら心 安 せし め る で 暮 安	いを 島に 感じ 愛 て着	家を 継 ぐ	なき ら島 いに し外 なが れ好 く	い教 育ど にも 良の	く な ん と な	そ の 他	無 回 答
全 体	62.2	7.1	21.0	7.1	31.5	33.7	44.6	13.9	14.7	20.0	1.2	0.8	0.6
300人未満	56.1	7.3	26.8	2.4	19.5	39.0	63.4	4.9	24.4	24.4	-	-	-
300人以上 1,000人未満	68.3	7.3	22.0	3.7	28.0	35.4	42.7	17.1	15.9	26.8	2.4	1.2	-
1,000人以上 3,000人未満	51.7	10.0	24.2	2.5	34.2	40.8	50.8	9.2	10.0	20.0	2.5	0.8	1.7
3,000人以上	66.3	5.6	18.3	11.1	33.3	29.0	39.3	16.7	15.1	17.1	0.4	0.8	0.4

図表Ⅲ-2-29 定住希望の理由（年代別）

(%)	が自 ある 家	もに て希 る望 が来	がす 島に ある 仕希 事望	ない 所 親 戚 ・ 近 く が 付 け な さ る き 合	る良 住 好 環 境 が	ら心 安 せし め る で 暮 安	いを 島に 感じ 愛 て着	家を 継 ぐ	なき ら島 いに し外 なが れ好 く	い教 育ど にも 良の	く な ん と な	そ の 他	無 回 答
全 体	62.2	7.1	21.0	7.1	31.5	33.7	44.6	13.9	14.7	20.0	1.2	0.8	0.6
10代	50.0	12.5	18.8	12.5	25.0	25.0	50.0	12.5	-	18.8	-	-	-
20代	40.0	5.7	28.6	8.6	28.6	31.4	42.9	14.3	5.7	31.4	2.9	-	-
30代	46.2	6.4	10.3	7.7	37.2	39.7	47.4	11.5	11.5	43.6	1.3	2.6	-
40代	47.6	4.9	30.1	2.9	32.0	31.1	40.8	13.6	16.5	30.1	1.9	-	-
50代	70.8	10.1	23.6	9.0	25.8	28.1	38.2	16.9	11.2	11.2	1.1	1.1	1.1
60代	78.7	7.9	19.7	3.1	35.4	36.2	48.8	16.5	19.7	5.5	-	0.8	0.8
70代以上	80.9	4.3	12.8	19.1	25.5	38.3	48.9	6.4	21.3	6.4	2.1	-	2.1

Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

(3) 移転希望の理由 (問3-2)

よそへ移りたい理由については、「生活するのに不便である」(53.6%)が最も高く、次いで「島の将来の見通しが暗い」(25.5%)、「島ではやりたい仕事がない」(22.9%)、「娯楽が少ない」(21.6%)となっている。

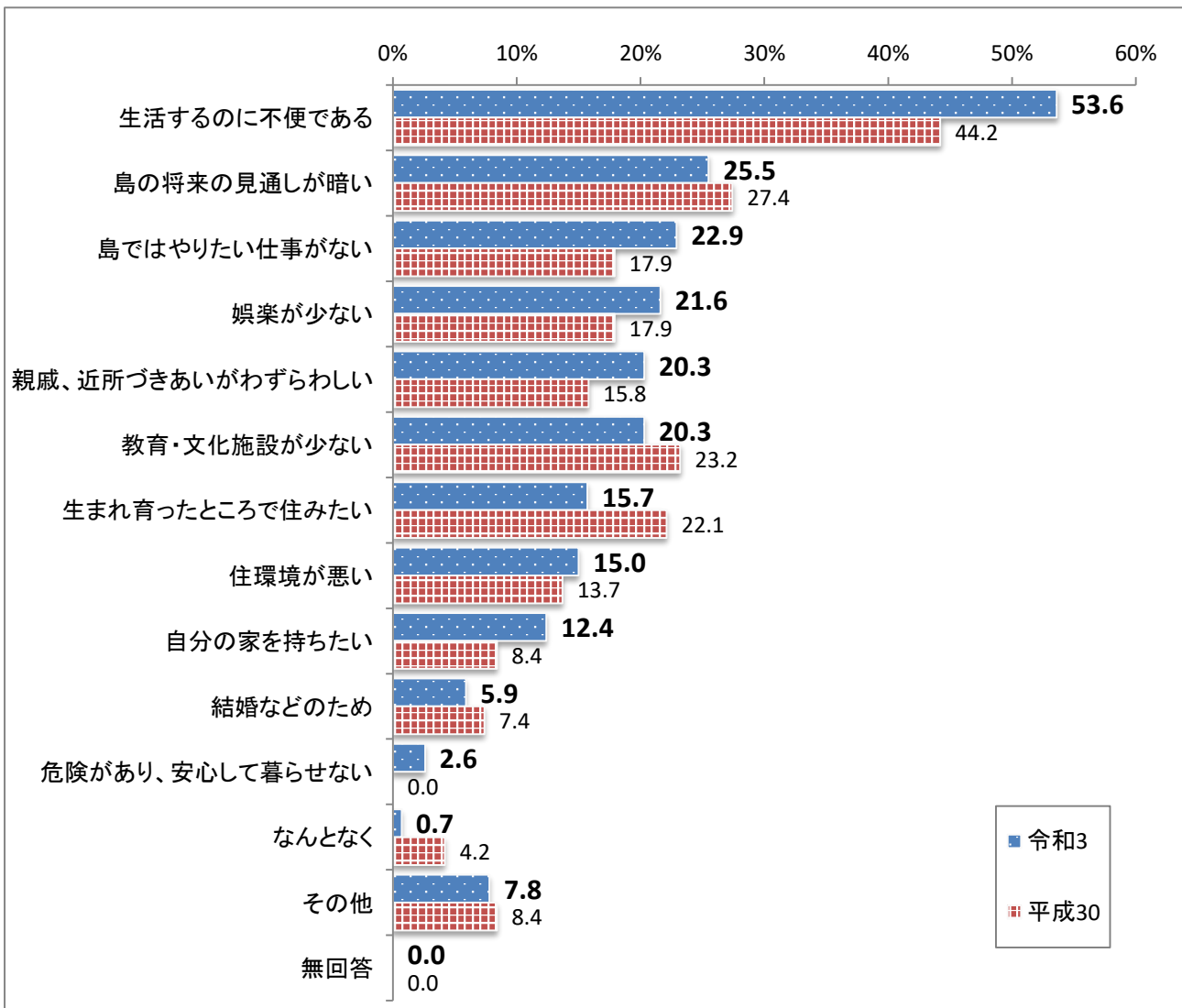
時系列にみると、「生活するのに不便である」の割合(53.6%)は、平成30年度調査(44.2%)より9.4ポイント上昇している。

地域別にみると、宮古では「親戚、近所づきあいがわずらわしい」(43.5%)の割合が、他地域に比べて高い。

離島人口規模別にみると、「島の将来の見通しが暗い」の割合は、300人未満(41.7%)の離島で他地域より高くなっている。

年代別にみると、「島ではやりたい仕事がない」の割合は10代(60.0%)で最も高くなっている。

図表Ⅲ-2-30 移転希望の理由



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-31 移転希望の理由（離島地域別）

(%)	いを自 持分の 家	がの島 暗見の 通將し 来	事り島 がたで ない仕 や	らわが らわが しわき いずあ 近	親 わがづ 戚、近 い	悪住 環境 が	せしり なて、 暮安が ら心あ あ	危 険が あ	で ある 不 便	の生 活に 不 便	な 楽 が 少 い	みこ育 生 たろっ まいで たれ 住と	少化教 育 設 が文 が	の結 婚 た め な ど	く な ん と な	そ の 他	無 回 答
全 体	12.4	25.5	22.9	20.3	15.0	2.6	53.6	21.6	15.7	20.3	5.9	0.7	7.8	-			
北部	14.3	21.4	35.7	21.4	17.9	3.6	64.3	21.4	17.9	10.7	3.6	-	-	-			
中南部	16.4	24.7	20.5	15.1	13.7	1.4	52.1	21.9	19.2	26.0	5.5	-	9.6	-			
宮古 (宮古島除く)	4.3	30.4	21.7	43.5	13.0	-	52.2	17.4	8.7	21.7	13.0	-	4.3	-			
八重山 (石垣島除く)	6.9	27.6	17.2	13.8	17.2	6.9	48.3	24.1	10.3	13.8	3.4	3.4	13.8	-			

図表Ⅲ-2-32 移転希望の理由（離島人口規模別）

(%)	いを自 持分の 家	がの島 暗見の 通將し 来	事り島 がたで ない仕 や	らわが らわが しわき いずあ 近	親 わがづ 戚、近 い	悪住 環境 が	せしり なて、 暮安が ら心あ あ	危 険が あ	で ある 不 便	の生 活に 不 便	な 楽 が 少 い	みこ育 生 たろっ まいで たれ 住と	少化教 育 設 が文 が	の結 婚 た め な ど	く な ん と な	そ の 他	無 回 答
全 体	12.4	25.5	22.9	20.3	15.0	2.6	53.6	21.6	15.7	20.3	5.9	0.7	7.8	-			
300人未満	-	41.7	25.0	16.7	33.3	8.3	41.7	8.3	8.3	25.0	-	-	8.3	-			
300人以上 1,000人未満	10.7	17.9	17.9	21.4	14.3	-	60.7	10.7	21.4	28.6	14.3	-	7.1	-			
1,000人以上 3,000人未満	13.3	28.9	15.6	15.6	15.6	4.4	55.6	22.2	17.8	11.1	2.2	2.2	11.1	-			
3,000人以上	14.7	23.5	29.4	23.5	11.8	1.5	51.5	27.9	13.2	22.1	5.9	-	5.9	-			

図表Ⅲ-2-33 移転希望の理由（年代別）

(%)	いを自 持分の 家	がの島 暗見の 通將し 来	事り島 がたで ない仕 や	らわが らわが しわき いずあ 近	親 わがづ 戚、近 い	悪住 環境 が	せしり なて、 暮安が ら心あ あ	危 険が あ	で ある 不 便	の生 活に 不 便	な 楽 が 少 い	みこ育 生 たろっ まいで たれ 住と	少化教 育 設 が文 が	の結 婚 た め な ど	く な ん と な	そ の 他	無 回 答
全 体	12.4	25.5	22.9	20.3	15.0	2.6	53.6	21.6	15.7	20.3	5.9	0.7	7.8	-			
10代	6.7	33.3	60.0	20.0	6.7	-	53.3	13.3	-	20.0	6.7	-	6.7	-			
20代	3.6	17.9	35.7	10.7	17.9	3.6	50.0	25.0	25.0	17.9	17.9	-	3.6	-			
30代	17.9	25.0	10.7	17.9	14.3	3.6	50.0	32.1	21.4	28.6	10.7	3.6	-	-			
40代	26.9	38.5	26.9	30.8	15.4	-	50.0	15.4	15.4	30.8	-	-	7.7	-			
50代	14.3	21.4	3.6	14.3	14.3	3.6	57.1	28.6	17.9	10.7	-	-	17.9	-			
60代	4.2	25.0	20.8	33.3	16.7	-	58.3	4.2	8.3	12.5	-	-	12.5	-			
70代以上	-	-	-	-	25.0	25.0	75.0	50.0	-	25.0	-	-	-	-			

Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

(4) 移転希望先 (問3-3)

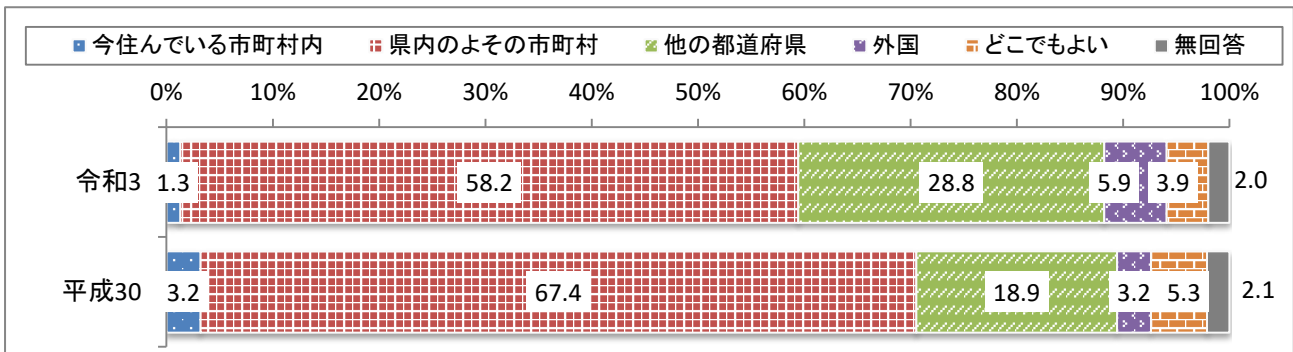
よそに移りたいと回答した方の移転希望先については、「県内のよその市町村」(58.2%)の割合が最も高いが、平成30年度調査(67.4%)よりも9.2ポイント低くなっている。

地域別にみると、「県内のよその市町村」の割合は、北部(75.0%)が最も高くなっている。

離島人口規模別にみると、「県内のよその市町村」の割合、1,000人以上3,000人未満(68.9%)の人口規模の離島が最も高く、「他の都道府県」(20.0%)への移転希望は他の人口規模の離島よりも低くなっている。

年代別にみると、「他の都道府県」への移転希望の割合は10代(53.3%)で特に高くなっている。

図表Ⅲ-2-34 移転希望先 (時系列比較)



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-35 移転希望先（離島地域別）

(%)	村い今 内る住 市ん 町で	村そ の 内 市 の 町よ	府他 の 都 道	外 国	よど い こ で も	無 回 答
全 体	1.3	58.2	28.8	5.9	3.9	2.0
北部	-	75.0	3.6	10.7	7.1	3.6
中南部	2.7	60.3	27.4	2.7	4.1	2.7
宮古 (宮古島除く)	-	39.1	52.2	4.3	4.3	-
八重山 (石垣島除く)	-	51.7	37.9	10.3	-	-

図表Ⅲ-2-36 移転希望先（離島人口規模別）

(%)	村い今 内る住 市ん 町で	村そ の 内 市 の 町よ	府他 の 都 道	外 国	よど い こ で も	無 回 答
全 体	1.3	58.2	28.8	5.9	3.9	2.0
300人未満	-	50.0	41.7	-	8.3	-
300人以上 1,000人未満	3.6	53.6	32.1	-	7.1	3.6
1,000人以上 3,000人未満	-	68.9	20.0	8.9	-	2.2
3,000人以上	1.5	54.4	30.9	7.4	4.4	1.5

図表Ⅲ-2-37 移転希望先（年代別）

(%)	村い今 内る住 市ん 町で	村そ の 内 市 の 町よ	府他 の 都 道	外 国	よど い こ で も	無 回 答
全 体	1.3	58.2	28.8	5.9	3.9	2.0
10代	-	26.7	53.3	13.3	6.7	-
20代	-	57.1	32.1	10.7	-	-
30代	3.6	60.7	14.3	14.3	7.1	-
40代	3.8	65.4	23.1	-	3.8	3.8
50代	-	75.0	25.0	-	-	-
60代	-	50.0	37.5	-	8.3	4.2
70代以上	-	50.0	25.0	-	-	25.0

3. 島（民）の長所・短所（問2）

（1）島（民）の長所（問2-1）

在住離島あるいは島民の長所について、12項目から優先順に1～3位の順位をつけて選んでもらったところ、1～3位の合計比率は「自然景観に恵まれている」（55.7%）の割合が最も高く、次いで「のんびりしている」（48.4%）、以下、「島独特の文化がある」（35.7%）、「助け合いの精神がつよい」（34.6%）が3割程で続いている。

時系列比較では、「助け合いの精神がつよい」について、平成30年度調査よりも5ポイント増えている。

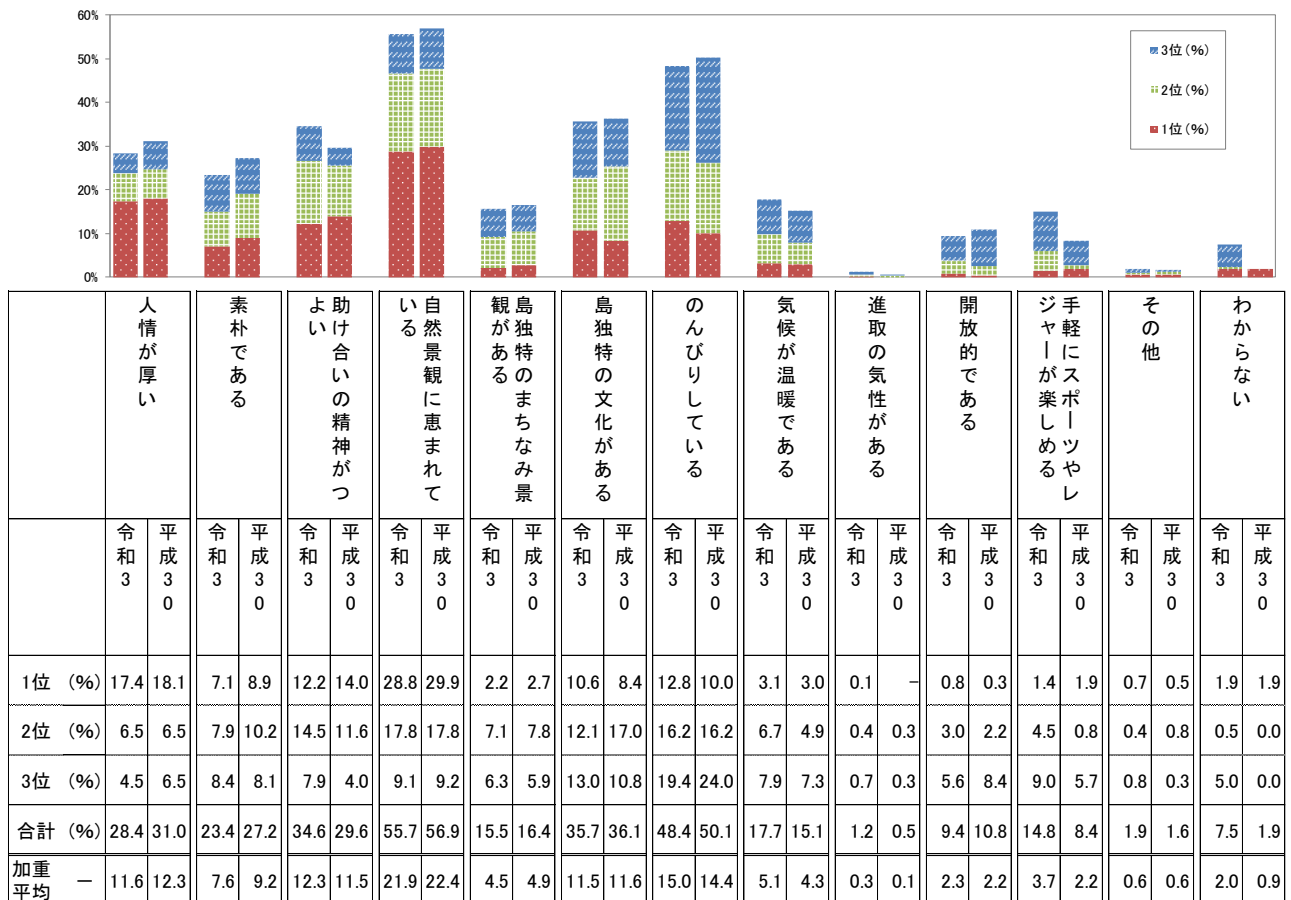
離島地域別にみると、「島独特の文化がある」の割合は八重山（48.6%）が他地域に比べて高くなっている。

離島人口規模別にみると、「自然景観に恵まれている」と「素朴である」を合わせた割合は、300人未満の離島で、「のんびりしている」の割合は3,000人以上の離島で最も高くなっている。

年代別にみると、「自然景観に恵まれている」では30代（65.5%）、「人情が厚い」では70代以上（35.7%）で他年代に比べて高い。

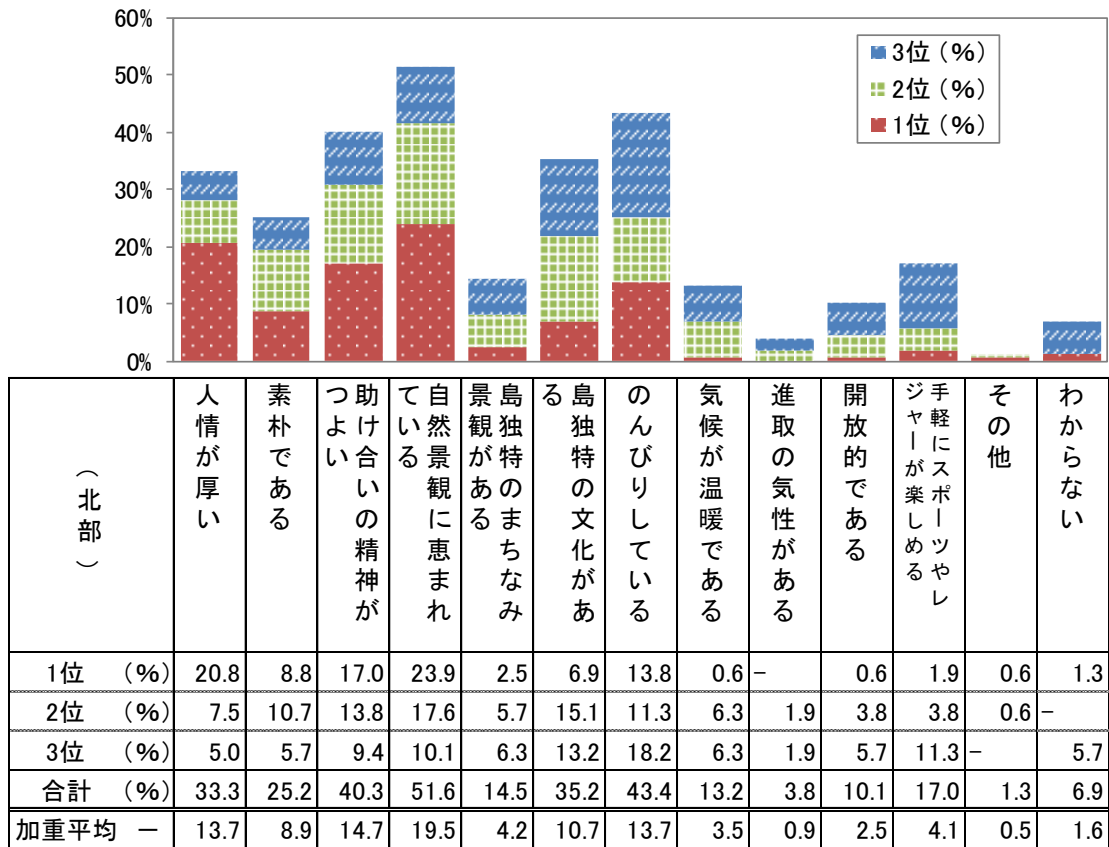
県外移住経験別にみると、「助け合いの精神がつよい」は2年未満（42.9%）の割合が最も高い。「人情が厚い」は、県外移住経験なし（32.0%）が最も高く、「島独特の文化がある」は、10年以上（38.1%）が最も高い。

図表Ⅲ-2-38 島（民）の長所（時系列比較）

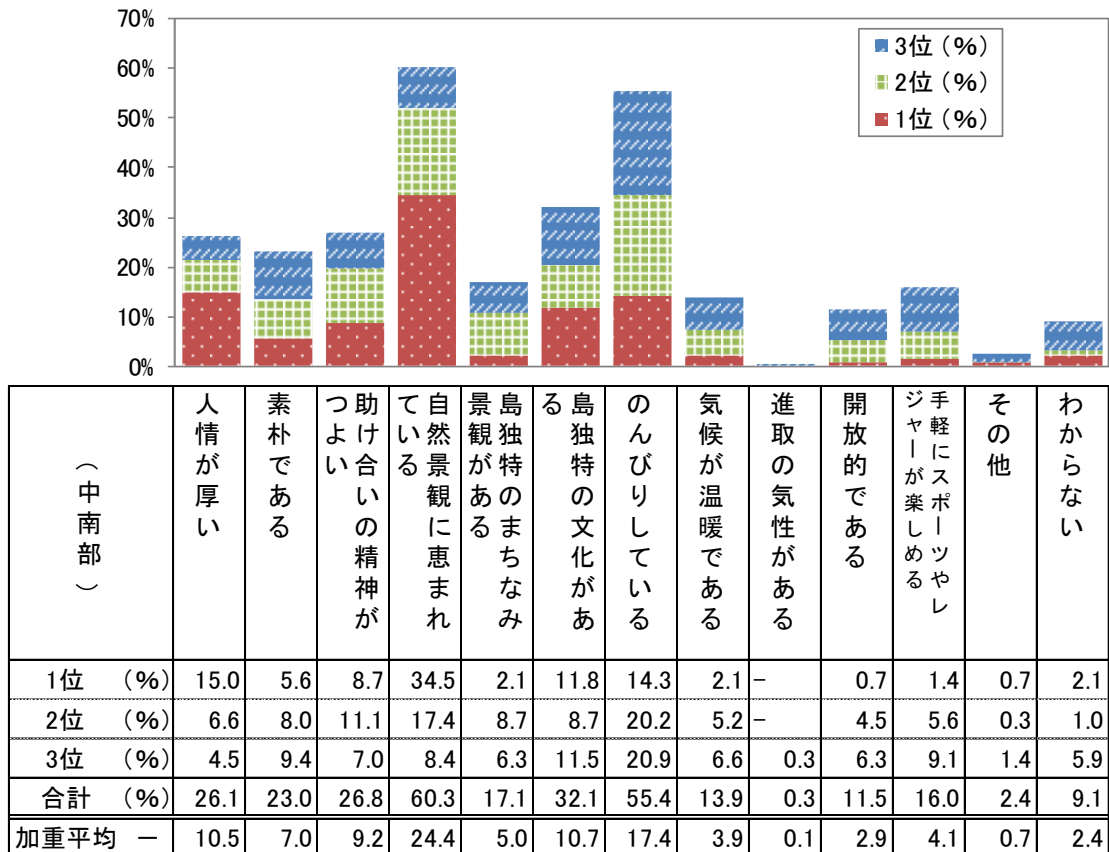


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-39 島(民)の長所(離島地域別)

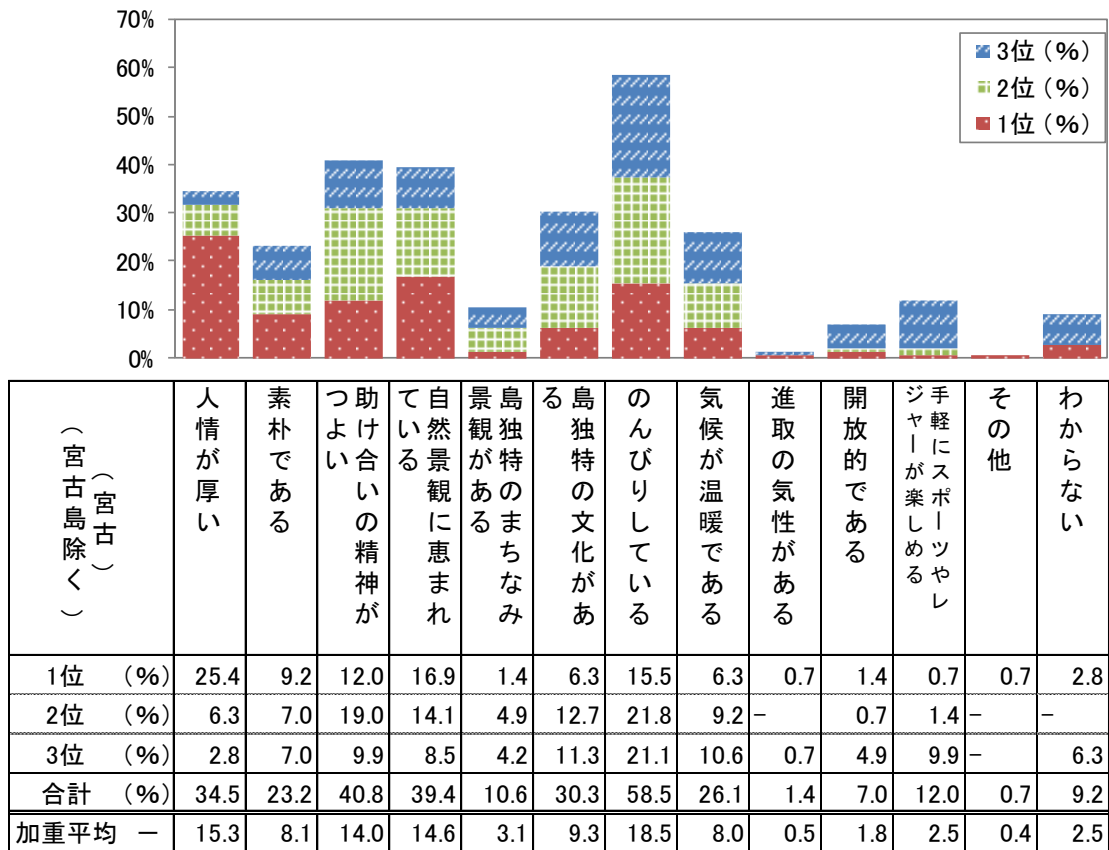


図表Ⅲ-2-40 島(民)の長所(離島地域別)

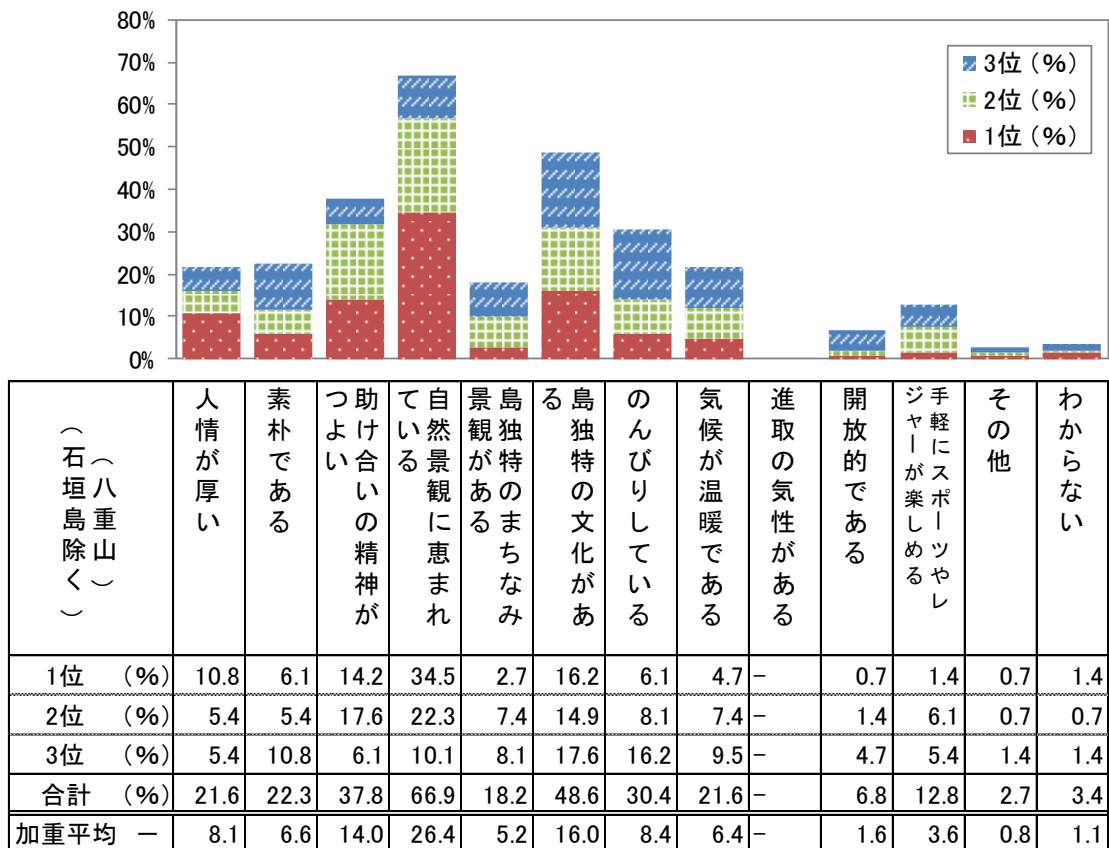


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-41 島(民)の長所(離島地域別)

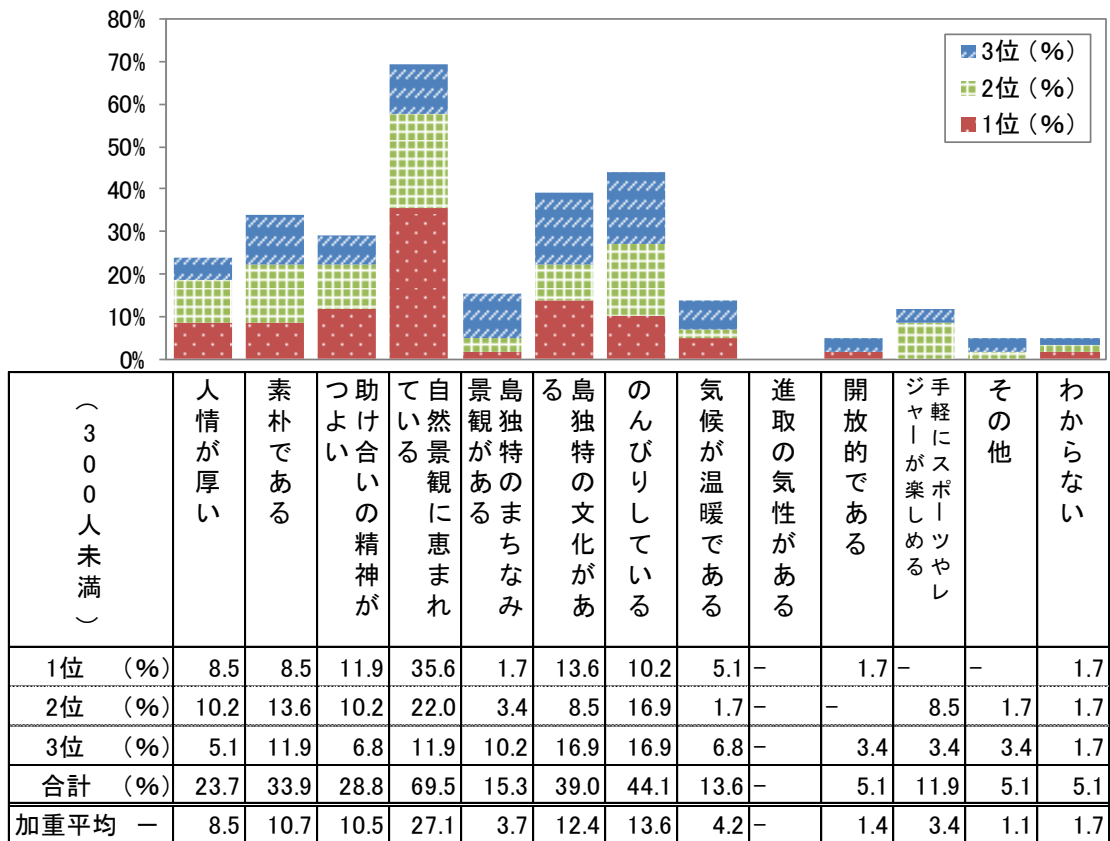


図表Ⅲ-2-42 島(民)の長所(離島地域別)

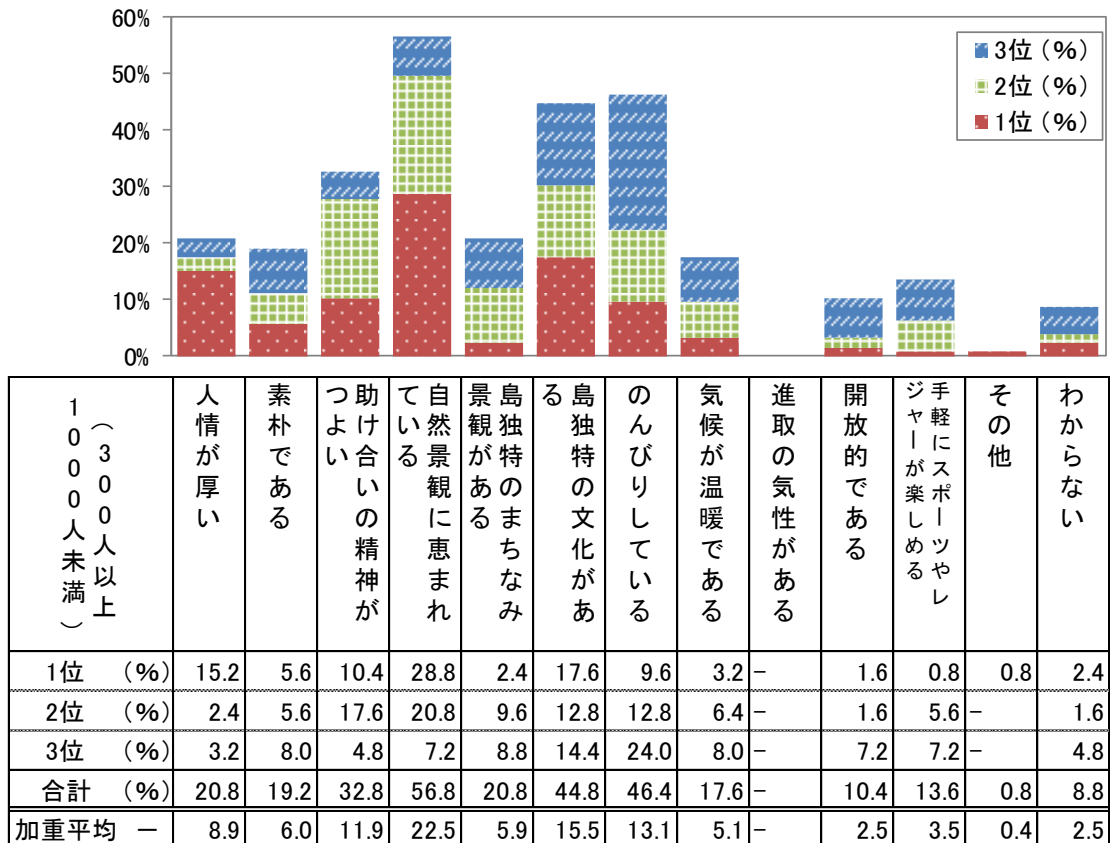


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-43 島(民)の長所(離島人口規模別)

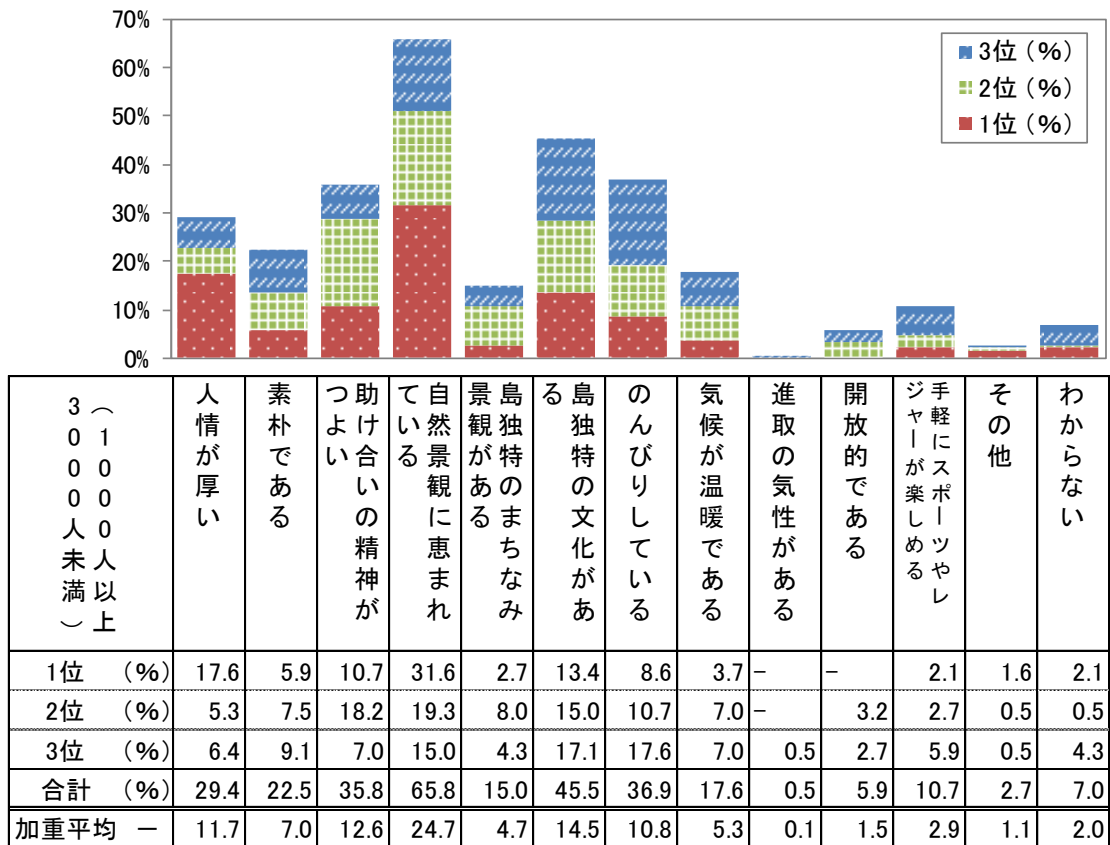


図表Ⅲ-2-44 島(民)の長所(離島人口規模別)

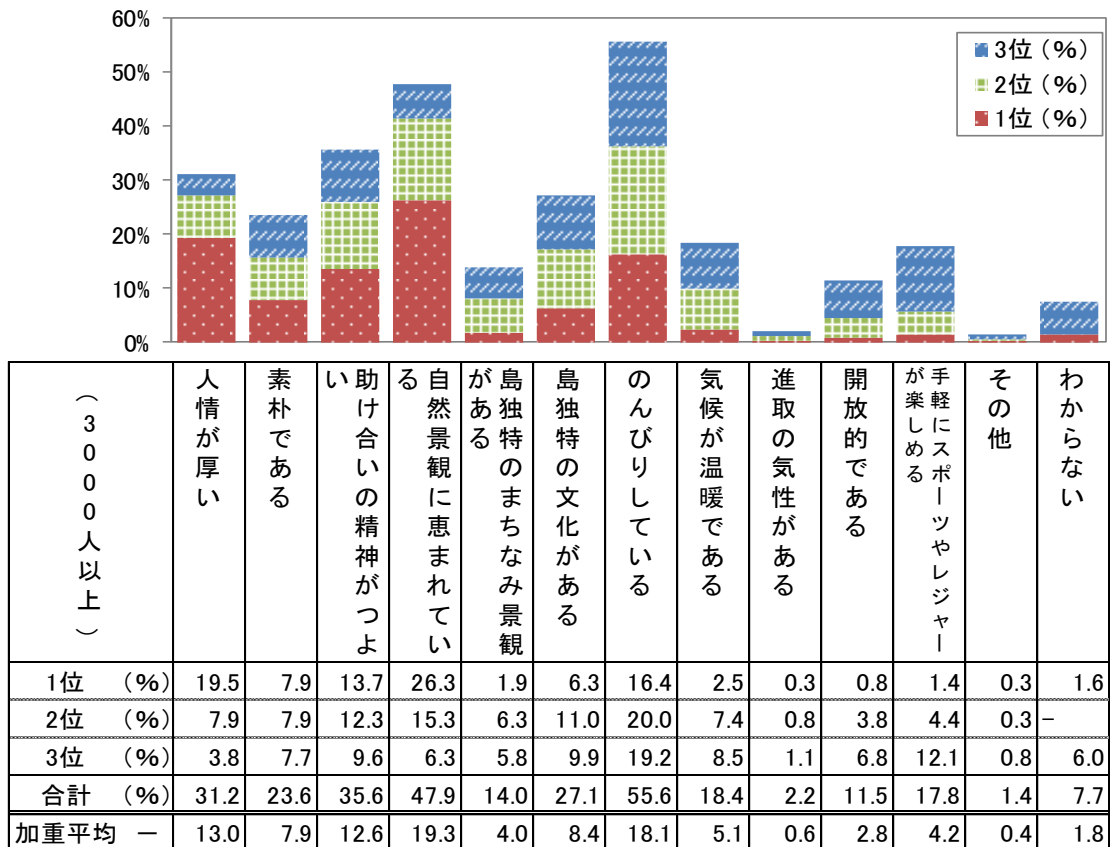


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-45 島(民)の長所(離島人口規模別)

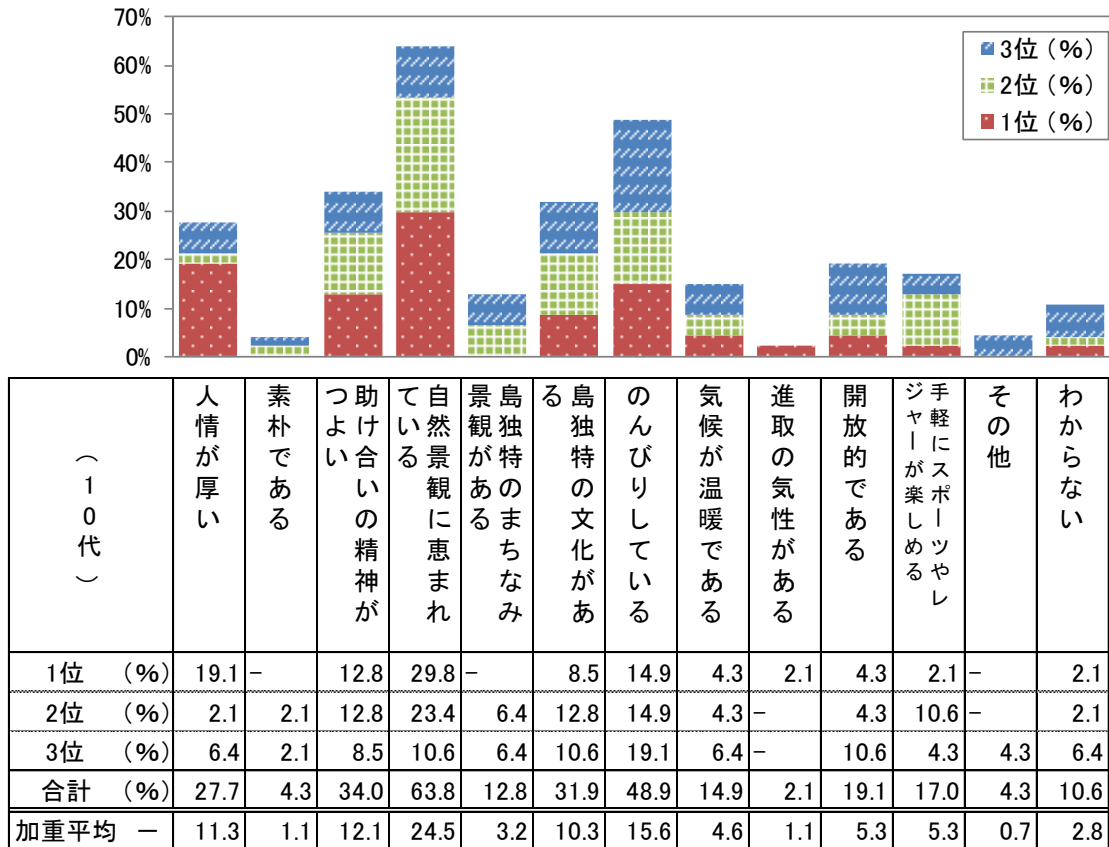


図表Ⅲ-2-46 島(民)の長所(離島人口規模別)

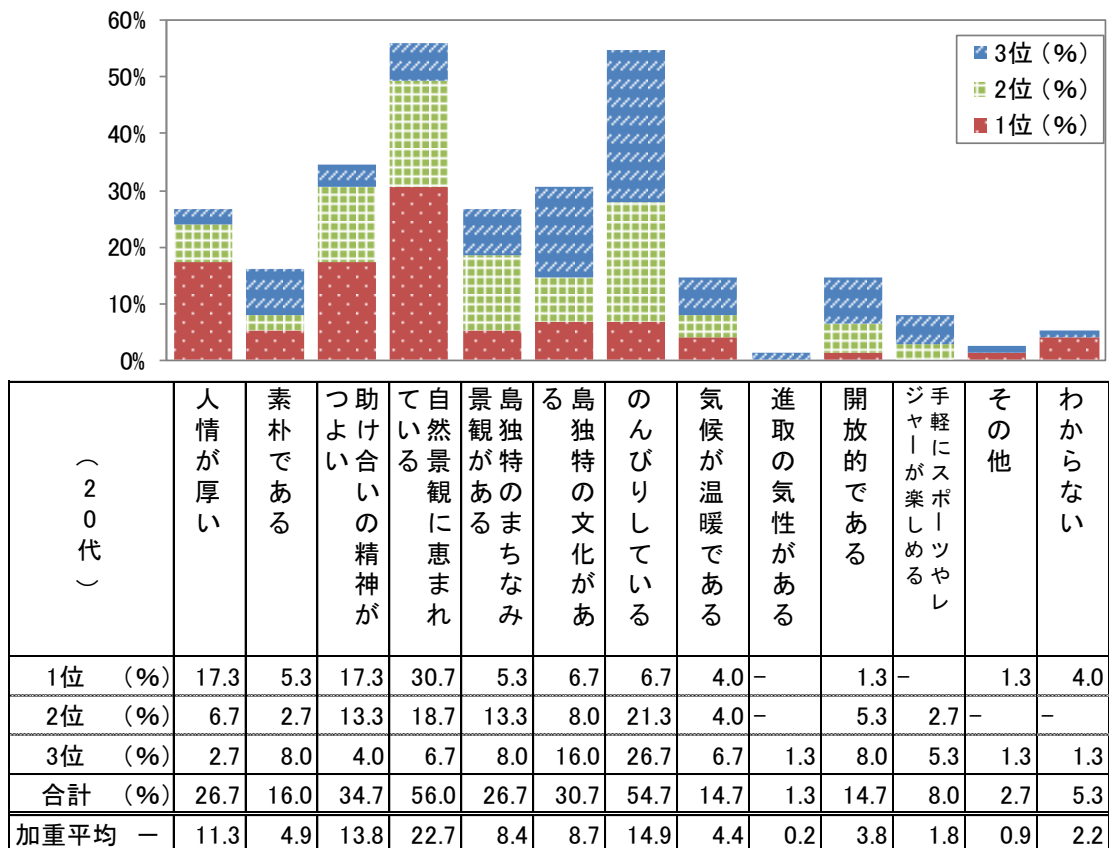


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-47 島(民)の長所(年代別)

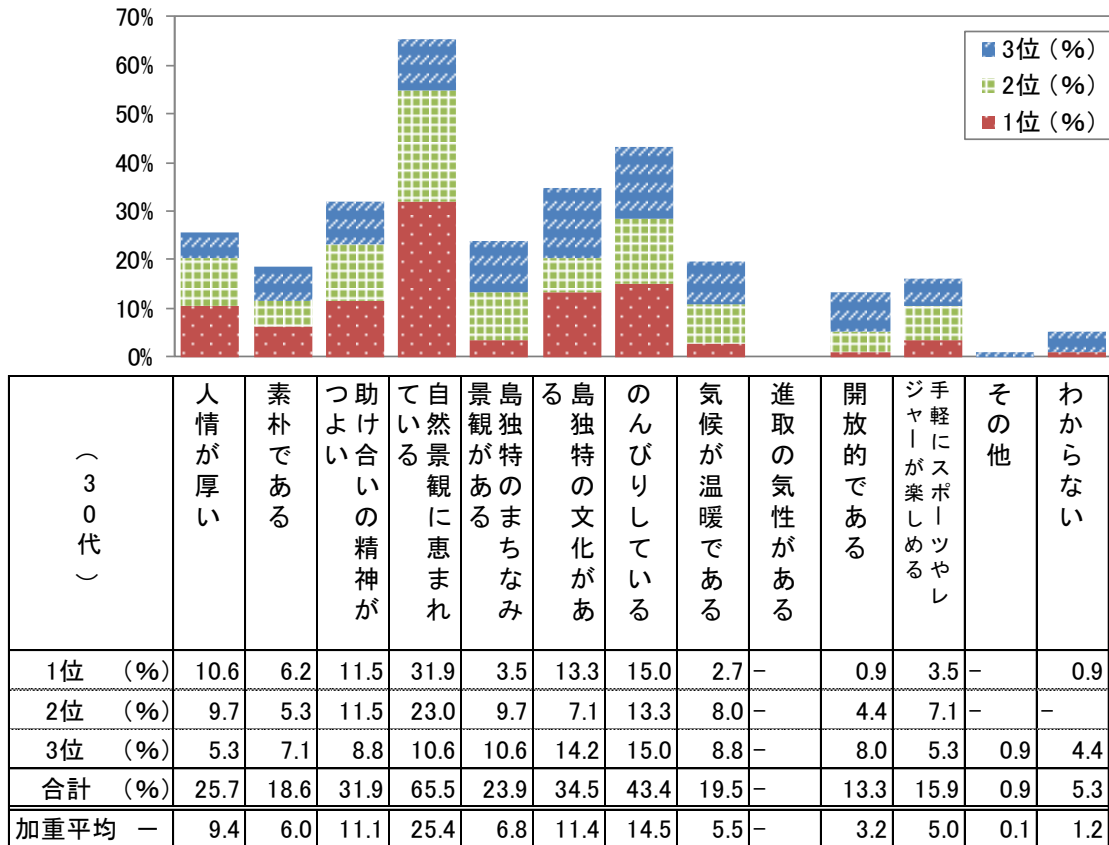


図表Ⅲ-2-48 島(民)の長所(年代別)

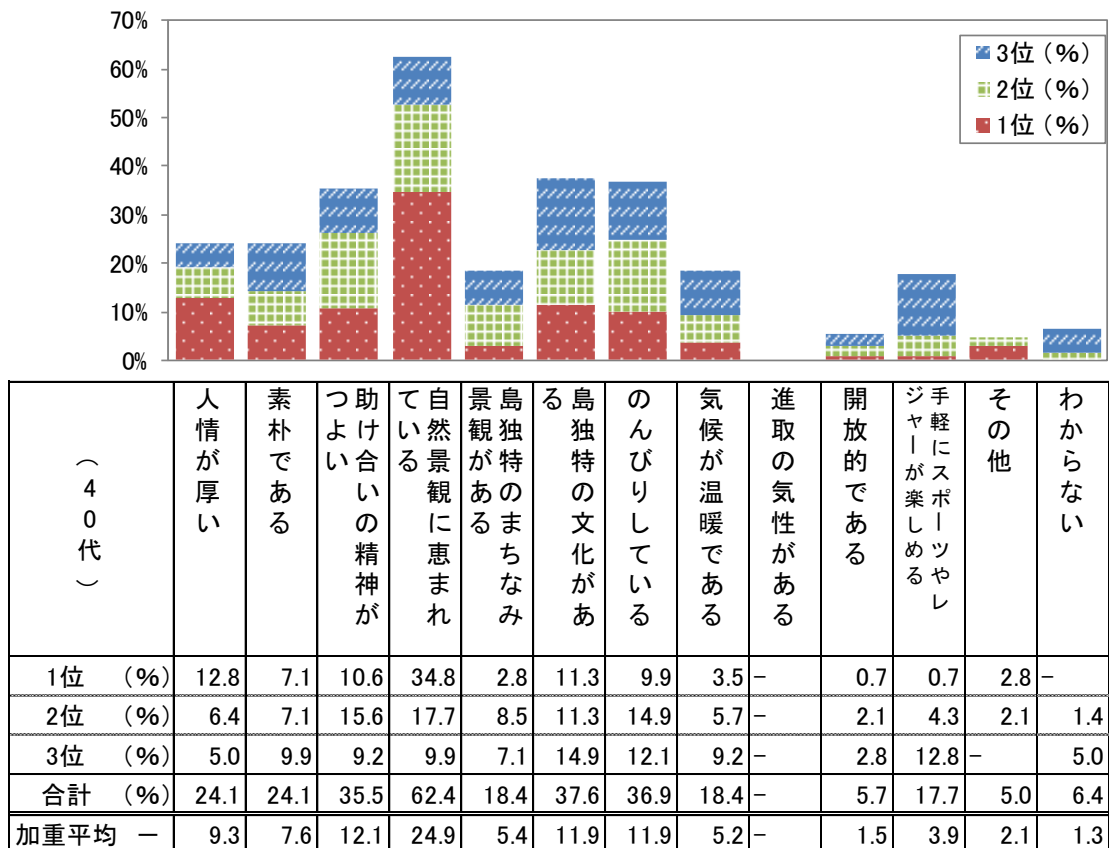


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-49 島(民)の長所(年代別)

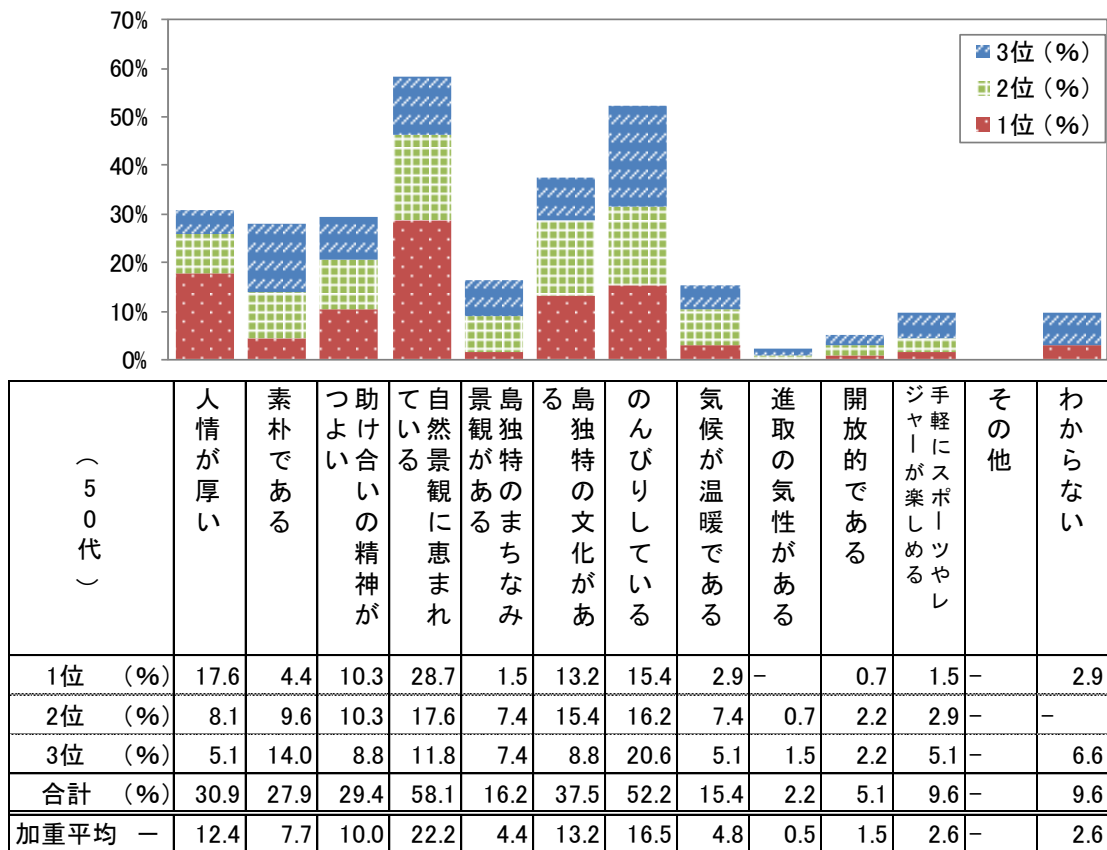


図表Ⅲ-2-50 島(民)の長所(年代別)

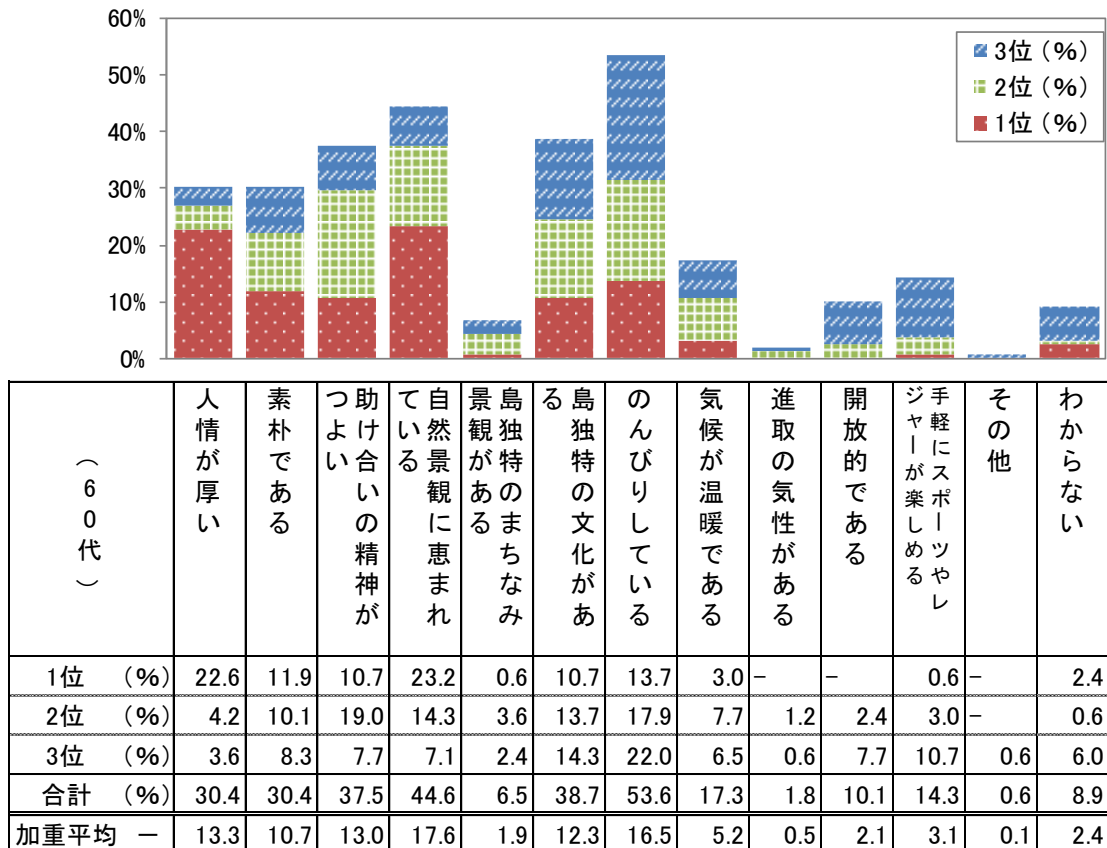


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-51 島(民)の長所(年代別)

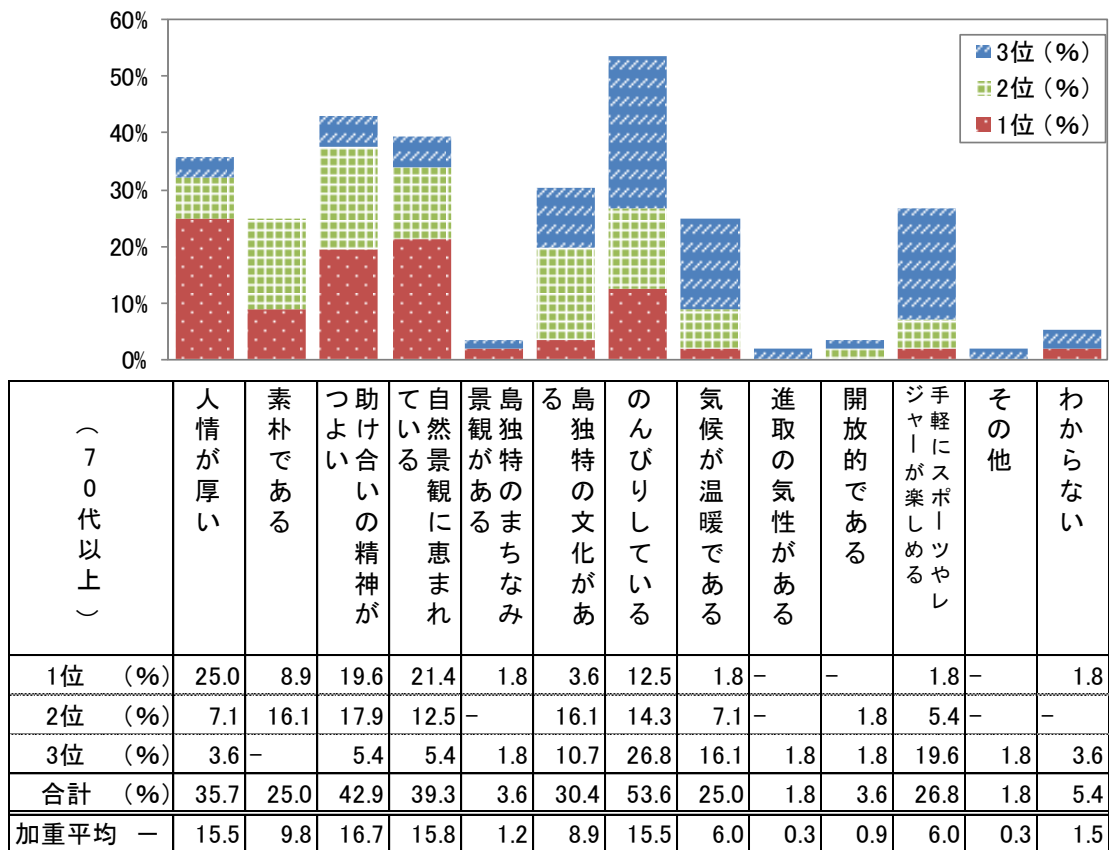


図表Ⅲ-2-52 島(民)の長所(年代別)

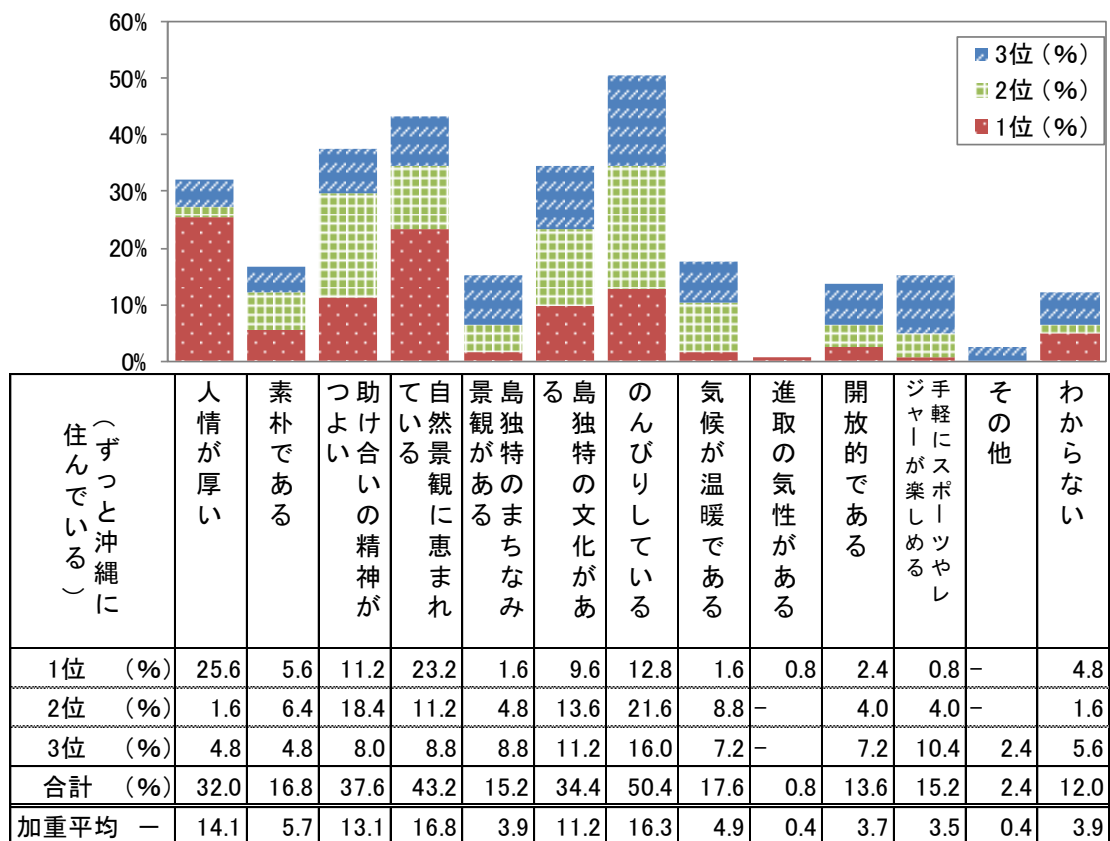


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-53 島(民)の長所(年代別)

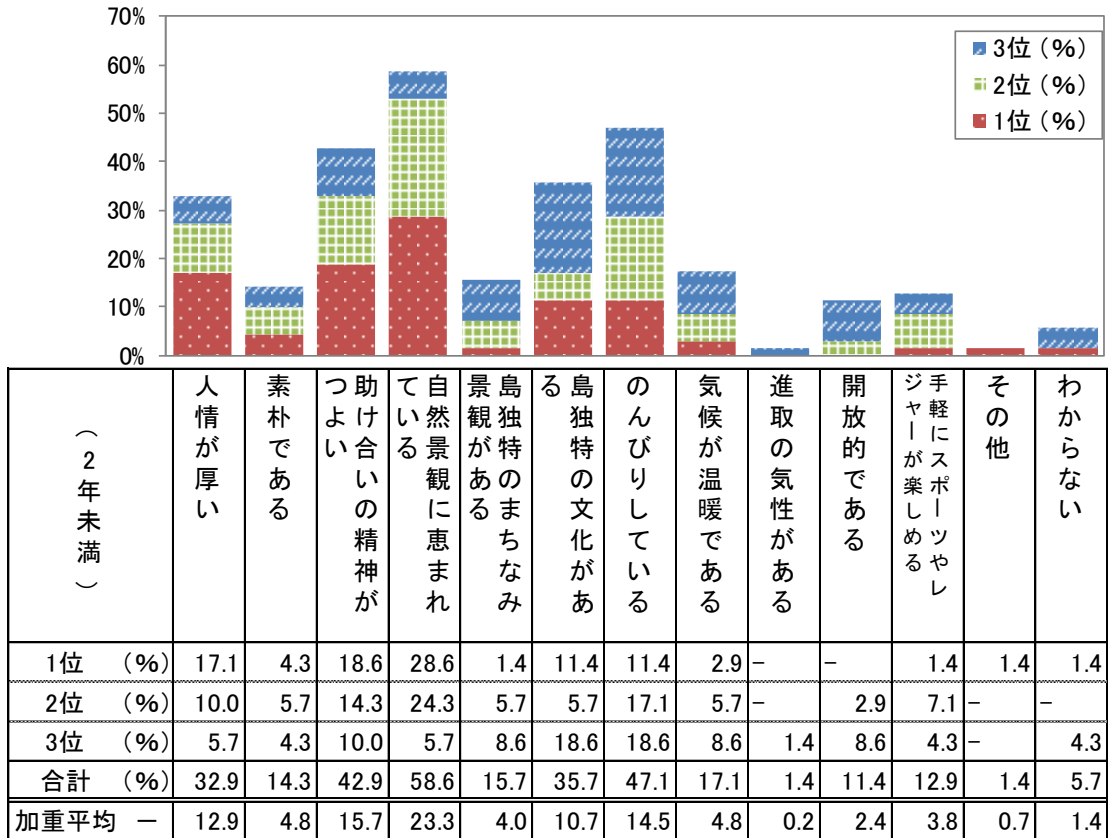


図表Ⅲ-2-54 島(民)の長所(県外居住経験別)

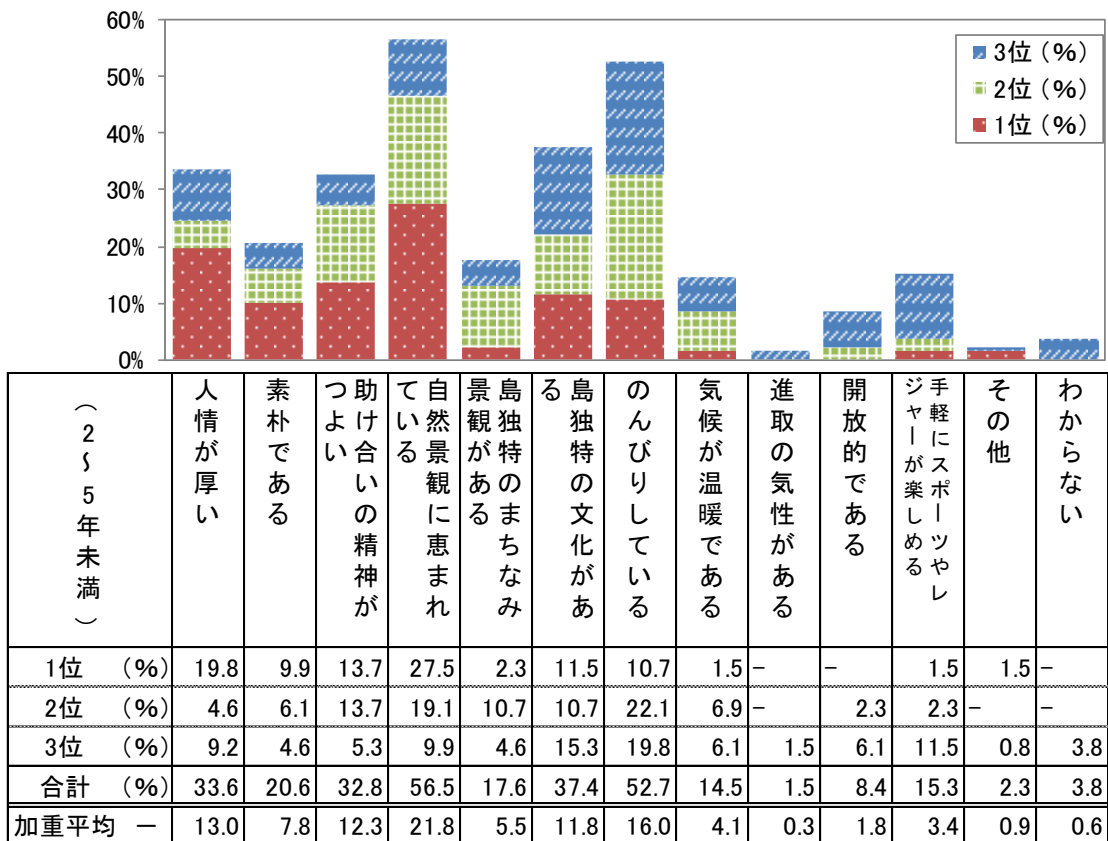


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-55 島(民)の長所(県外居住経験別)

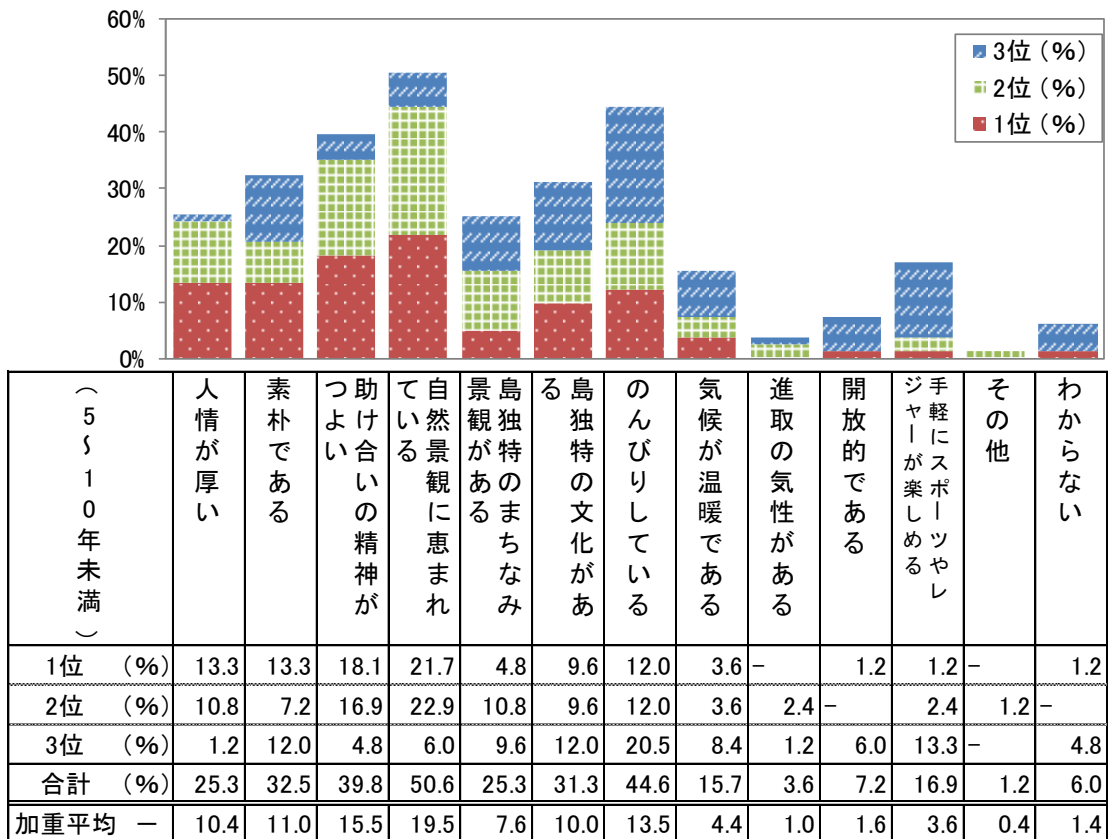


図表Ⅲ-2-56 島(民)の長所(県外居住経験別)

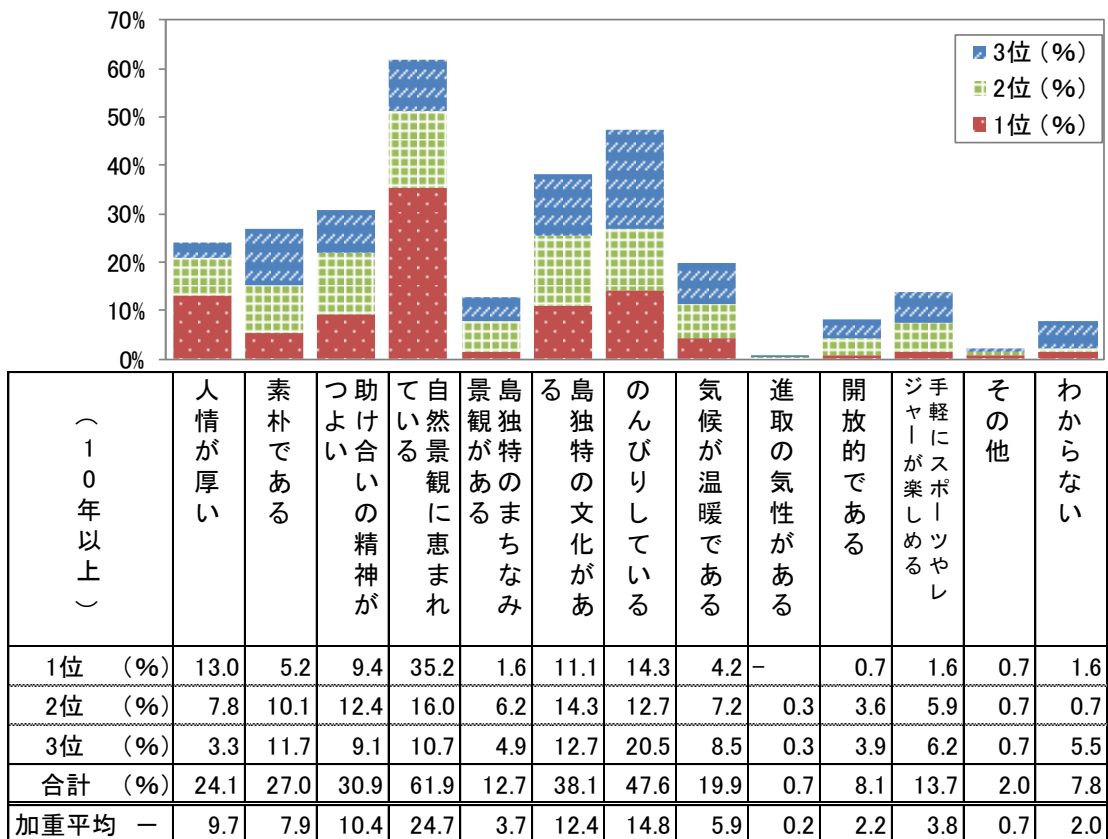


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-57 島(民)の長所(県外居住経験別)



図表Ⅲ-2-58 島(民)の長所(県外居住経験別)



(2) 島(民)の短所(問2-2)

在住する離島あるいは島民の欠点について、12項目から優先順に1～3位の順位をつけて選んでもらったところ、1～3位の合計比率は「視野が狭い」(61.8%)の割合が最も高く、以下で「娯楽が少ない」(39.9%)、「つきあいが多すぎる」(35.6%)が4割前後で続いている。

平成30年度調査と比較すると、「視野が狭い」の合計比率(61.8%)は、14.4ポイント高くなっており、「厳しさが足りない」の合計比率(25.4%)は、4.5ポイント低くなっている。

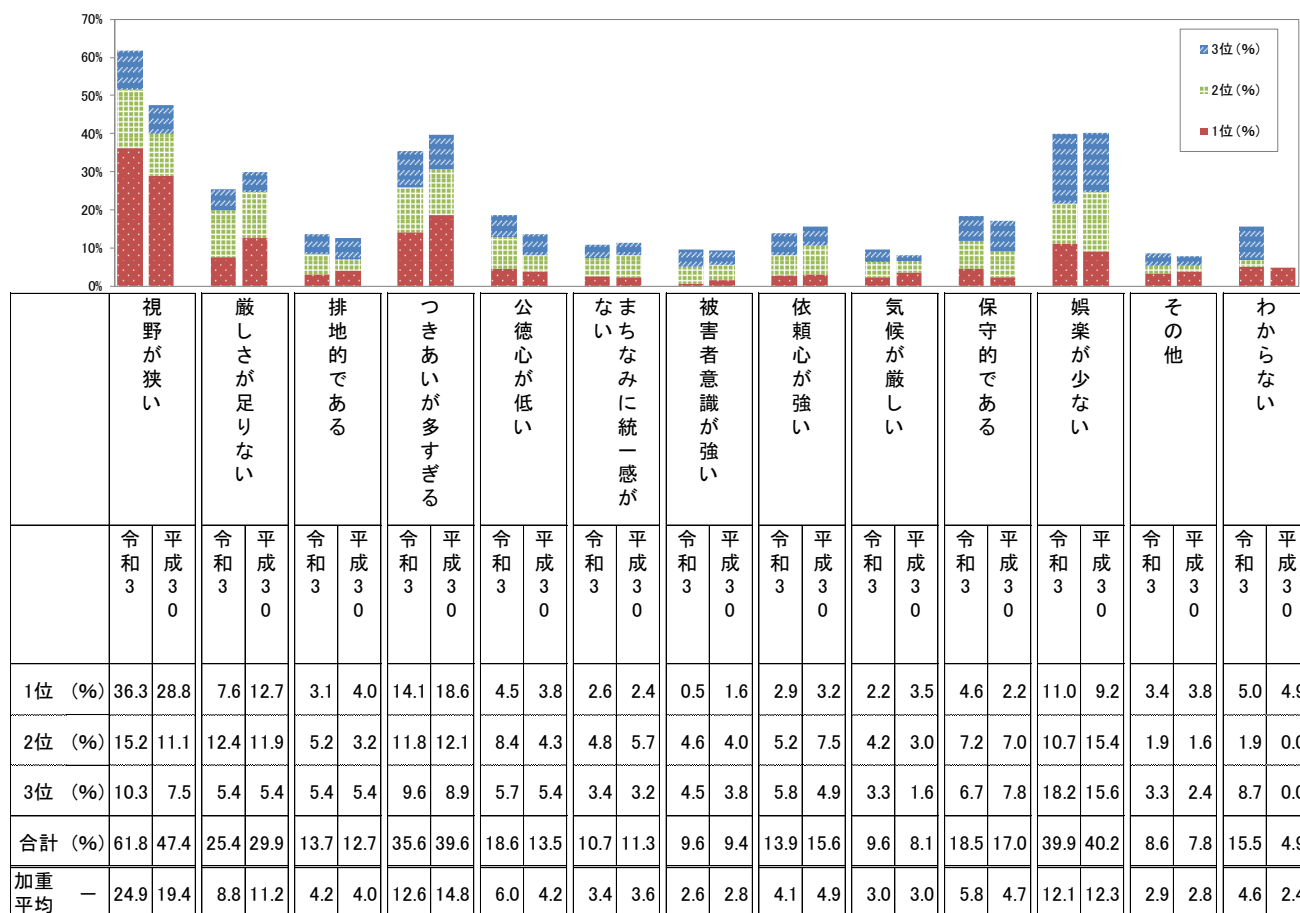
離島地域別にみると、「視野が狭い」の割合は宮古(67.6%)、「娯楽が少ない」の割合は中南部(45.3%)、「保守的である」の割合は八重山(26.4%)で他地域よりも高い。

離島人口規模別にみると、「つきあいが多すぎる」は3,000人以上(40.3%)の人口規模の離島で最も高く、人口規模が大きくなるほど上昇する。「視野が狭い」は、300人未満(66.1%)の人口規模の離島が最も高い。

年代別にみると、「厳しさが足りない」は60代(31.5%)の合計比率が他年代に比べて高く、「娯楽が少ない」は、30代、70代以上で5割を超えている。

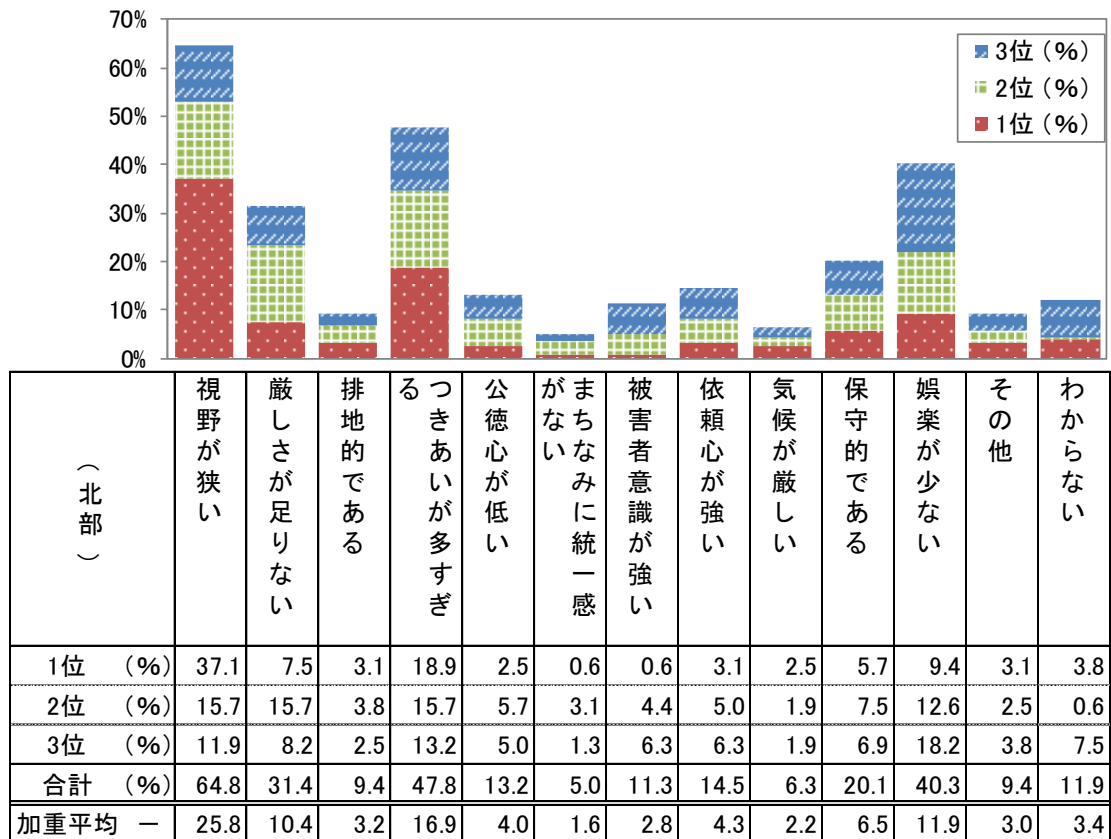
県外居住経験別にみると、「視野が狭い」は全ての県外居住経験で割合が高く、「公德心が低い」は2～5年未満(26.7%)で他県外居住経験と比べて高くなっている。

図表Ⅲ-2-59 島(民)の短所(時系列比較)

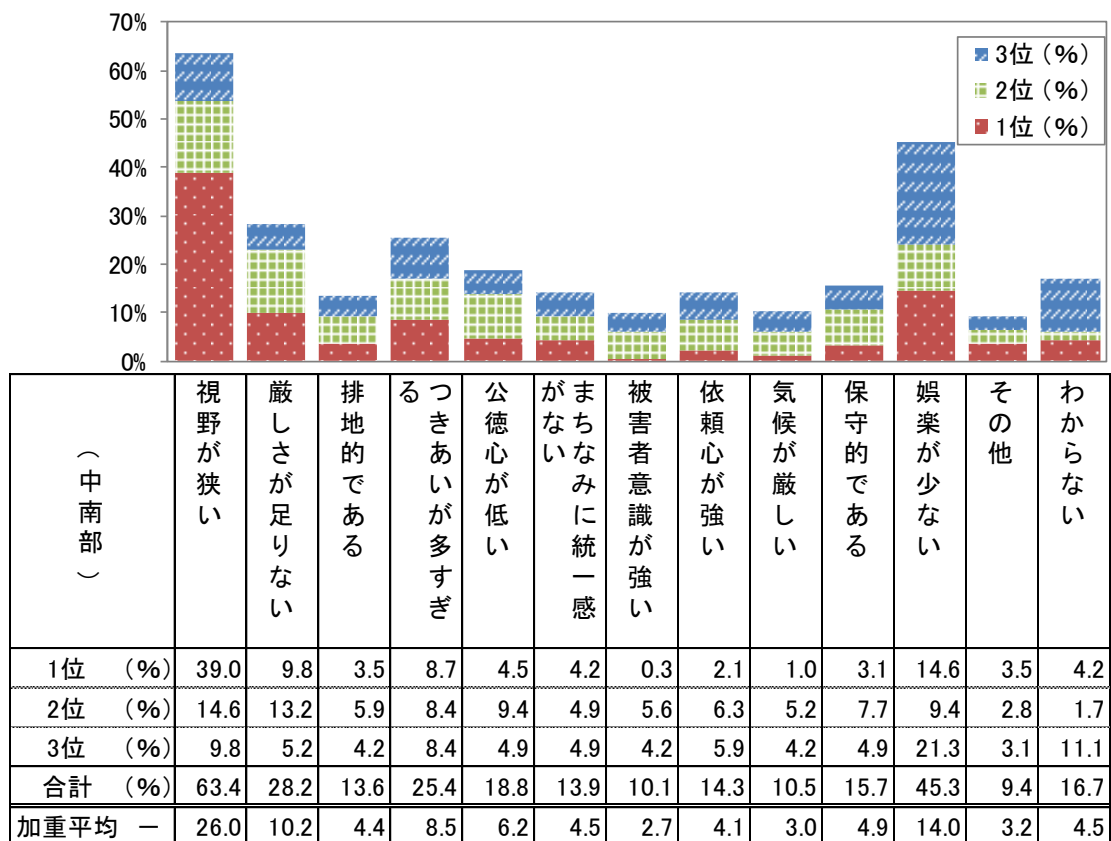


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-60 島(民)の短所(離島地域別)

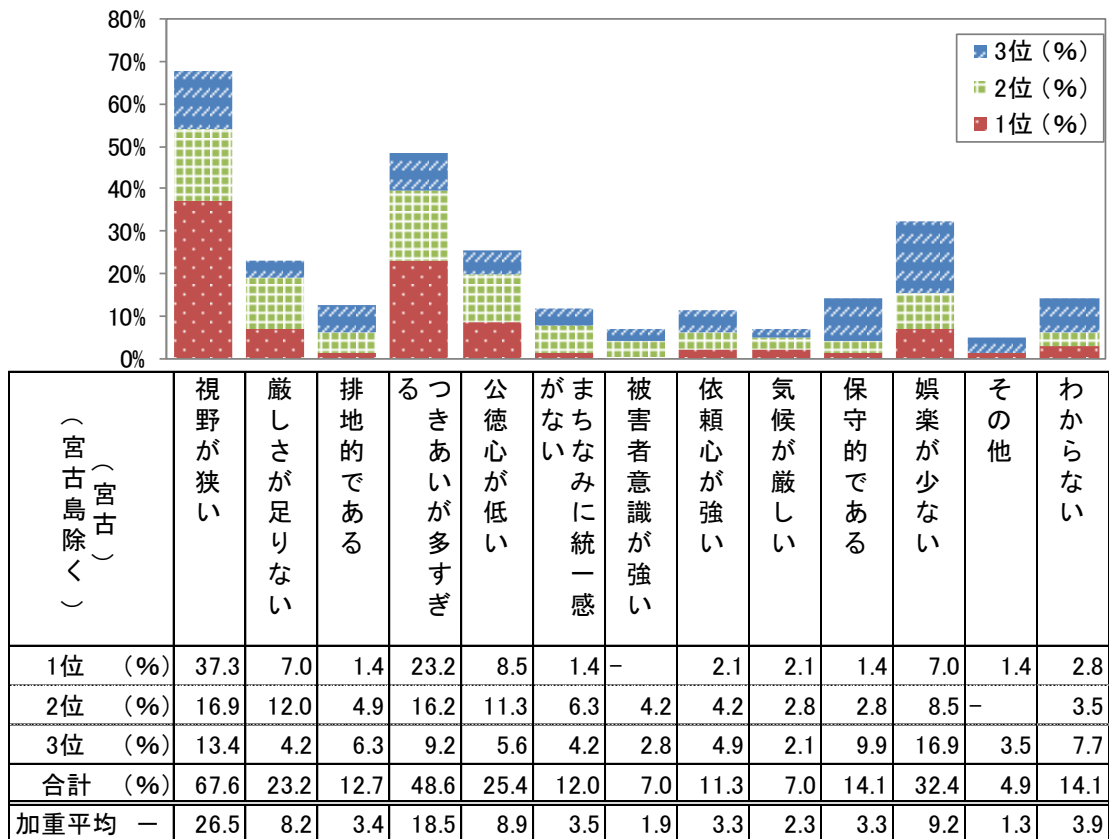


図表Ⅲ-2-61 島(民)の短所(離島地域別)

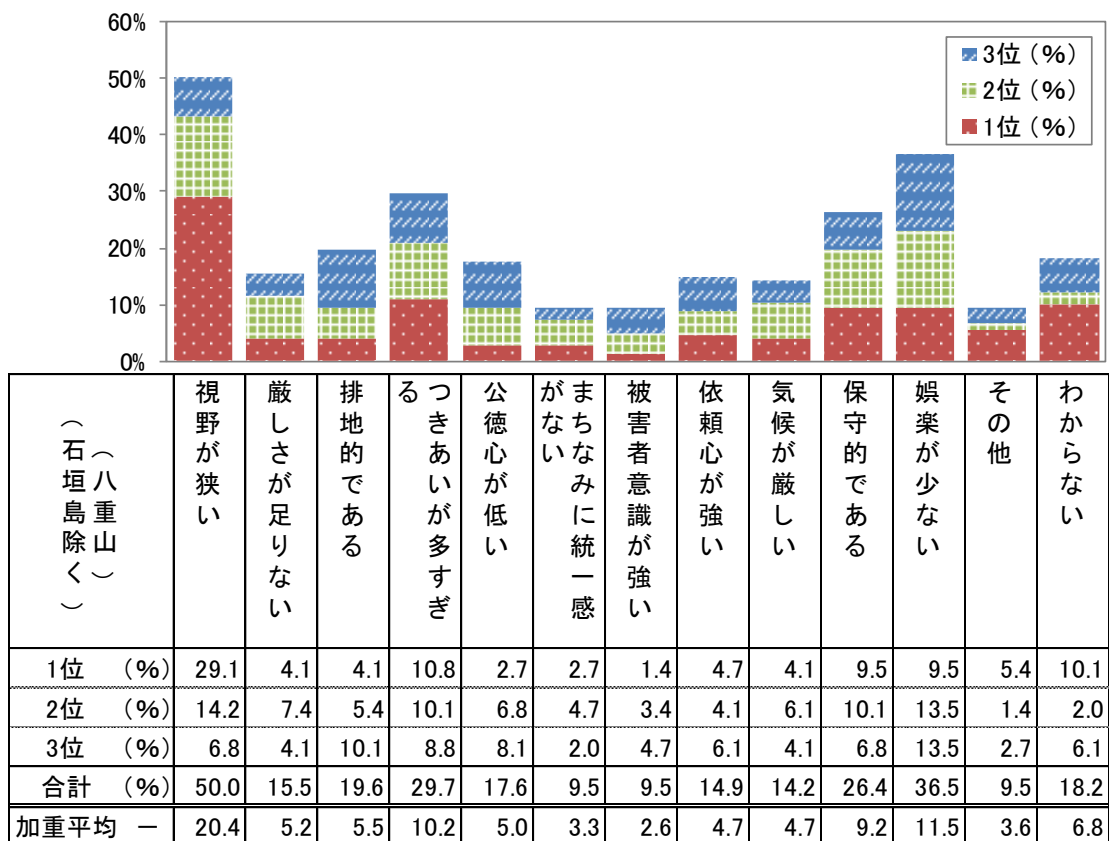


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-62 島(民)の短所(離島地域別)

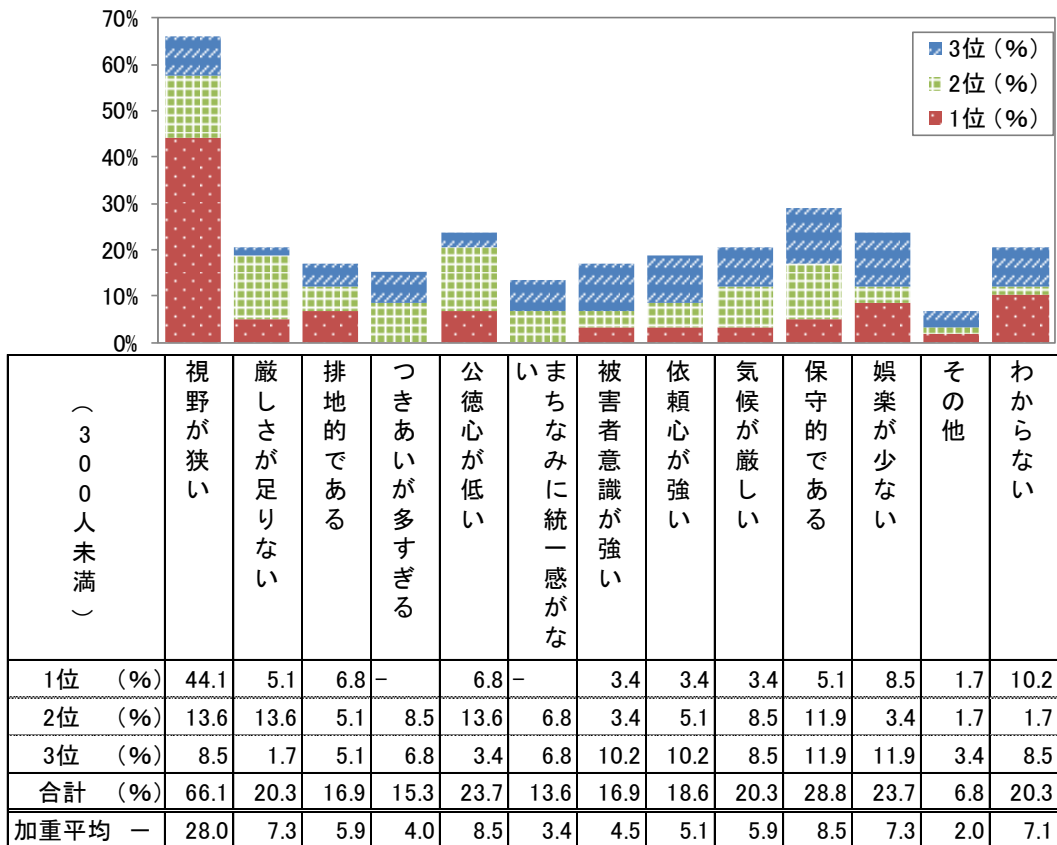


図表Ⅲ-2-63 島(民)の短所(離島地域別)

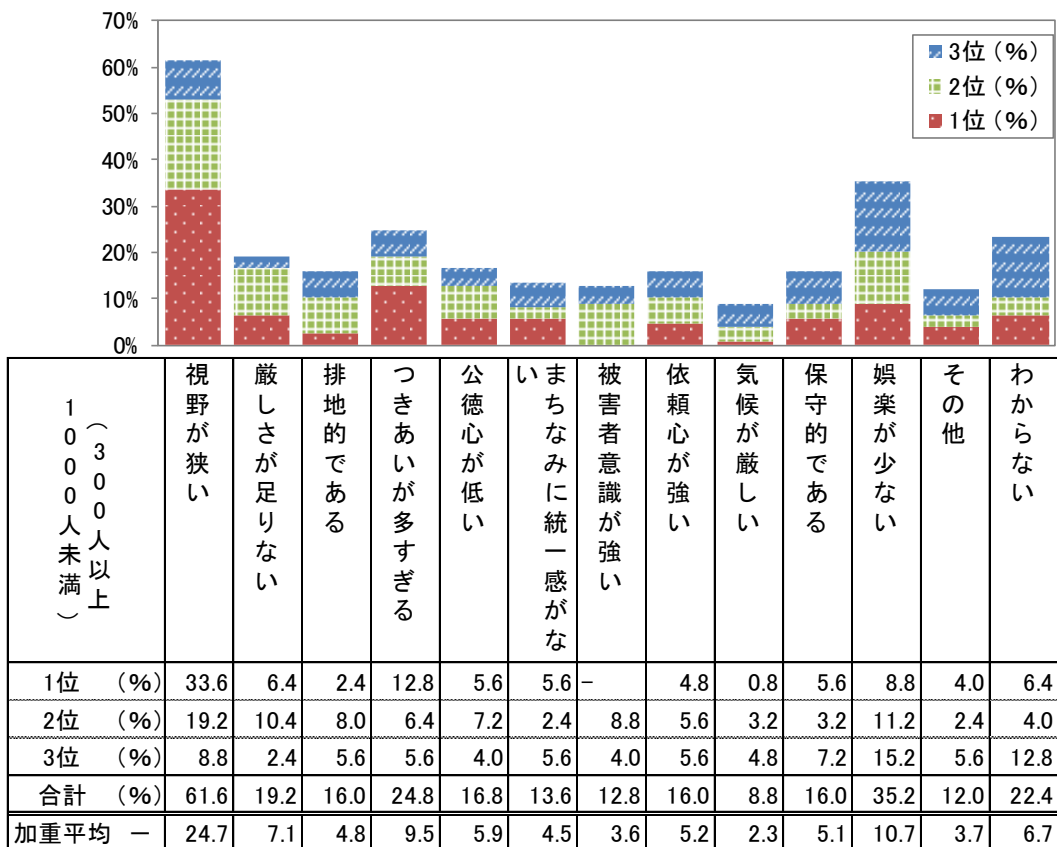


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-64 島(民)の短所(離島人口規模別)

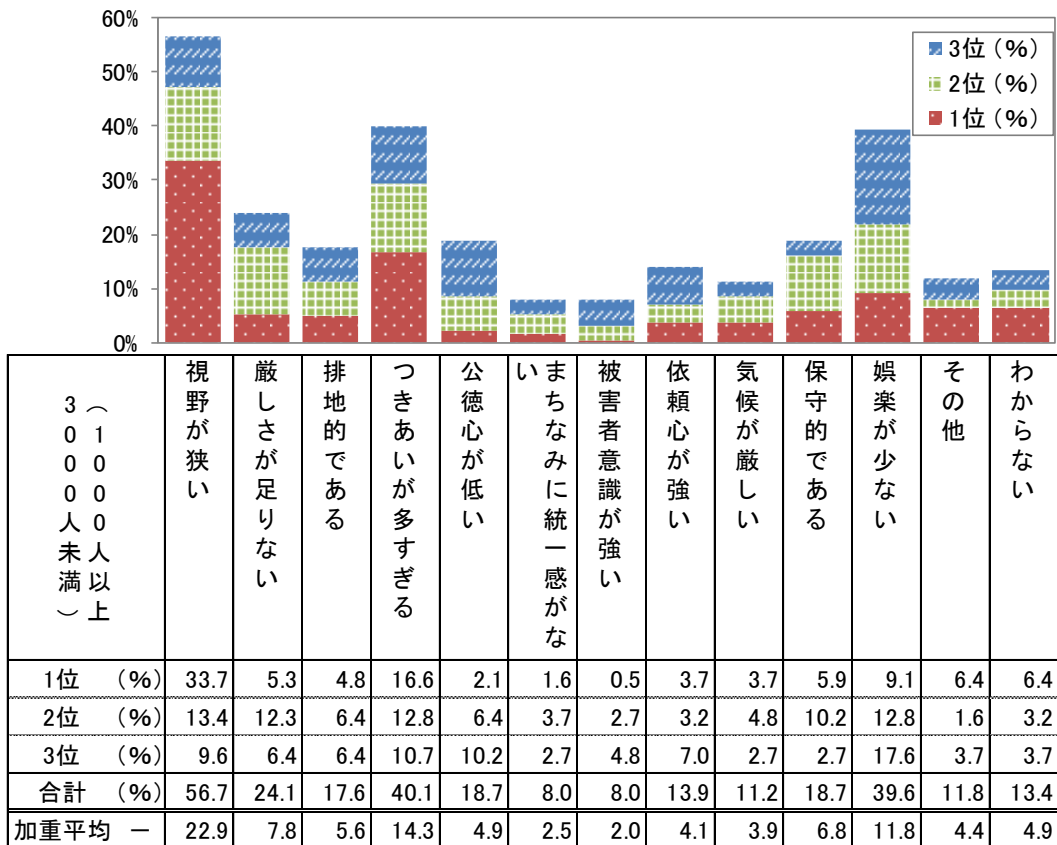


図表Ⅲ-2-65 島(民)の短所(離島人口規模別)

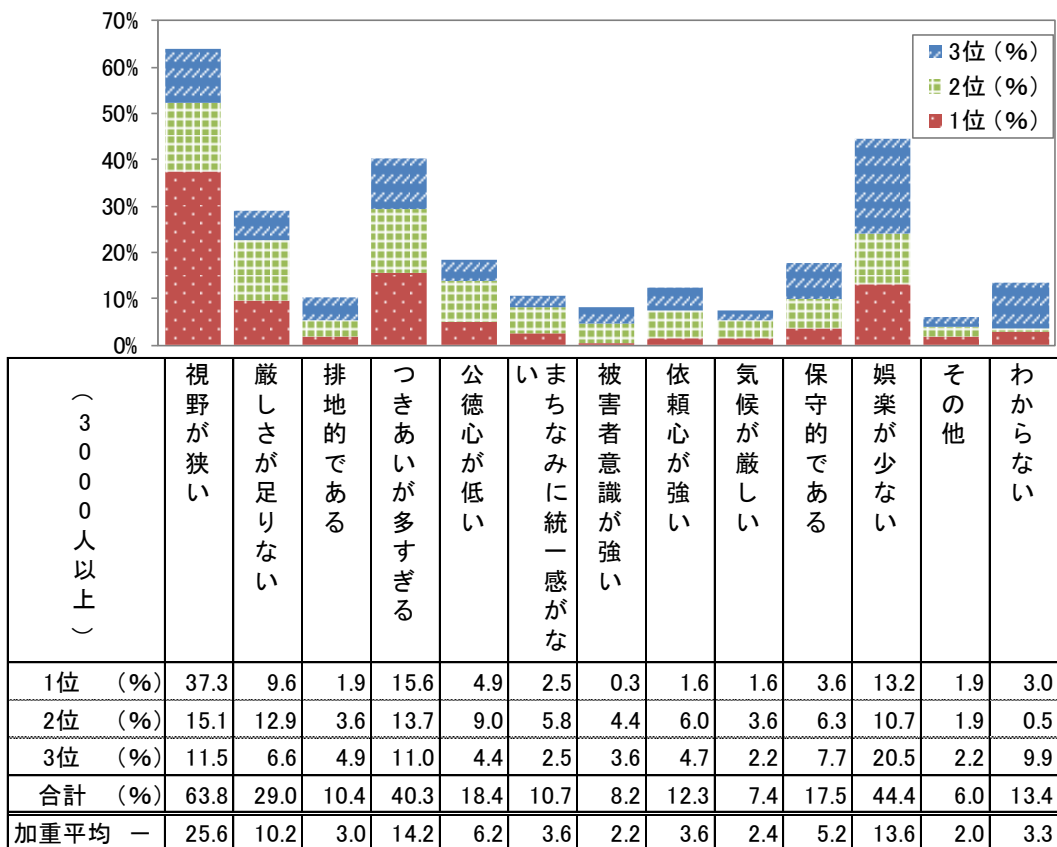


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-66 島(民)の短所(離島地域別)

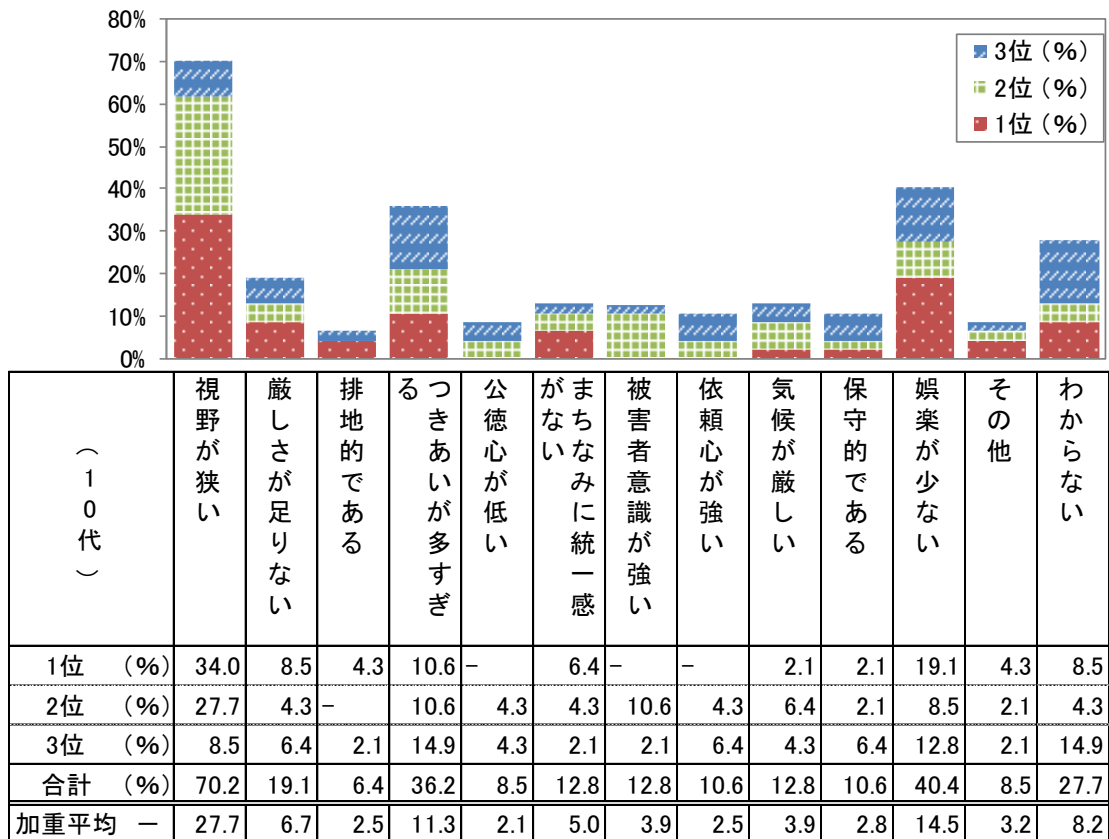


図表Ⅲ-2-67 島(民)の短所(離島地域別)

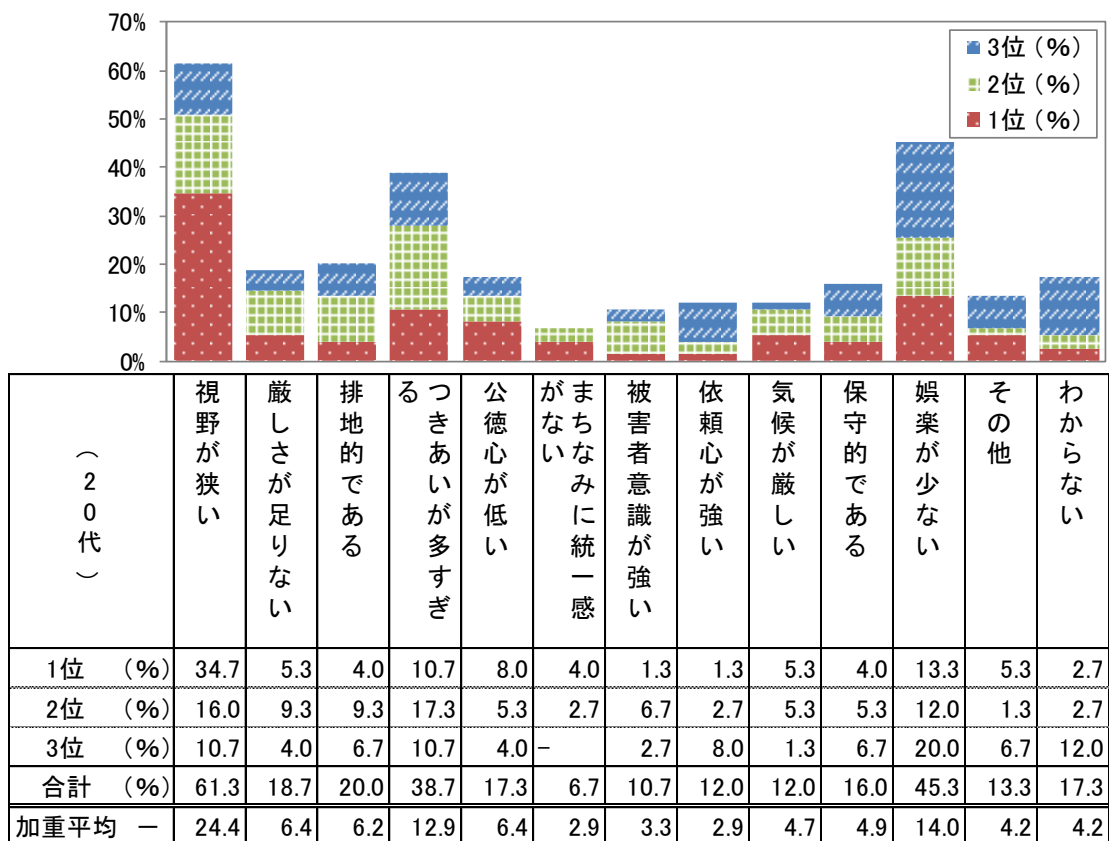


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-68 島(民)の短所(年代別)

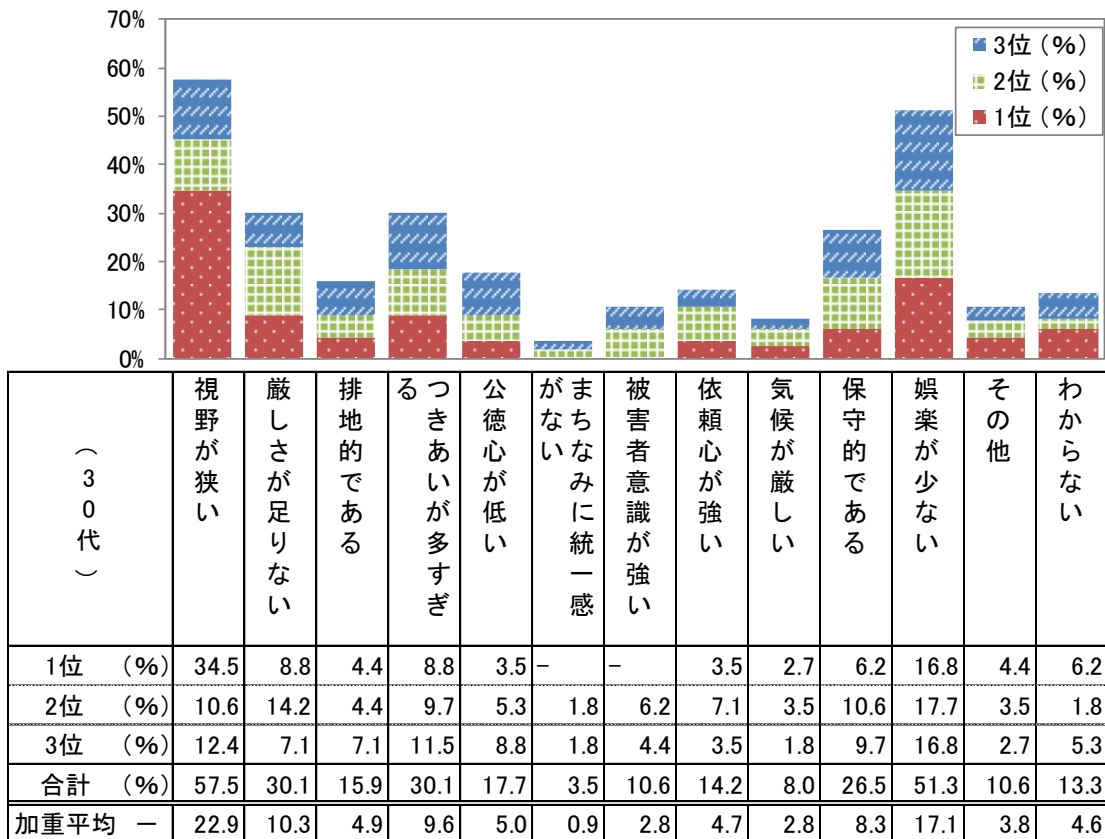


図表Ⅲ-2-69 島(民)の短所(年代別)

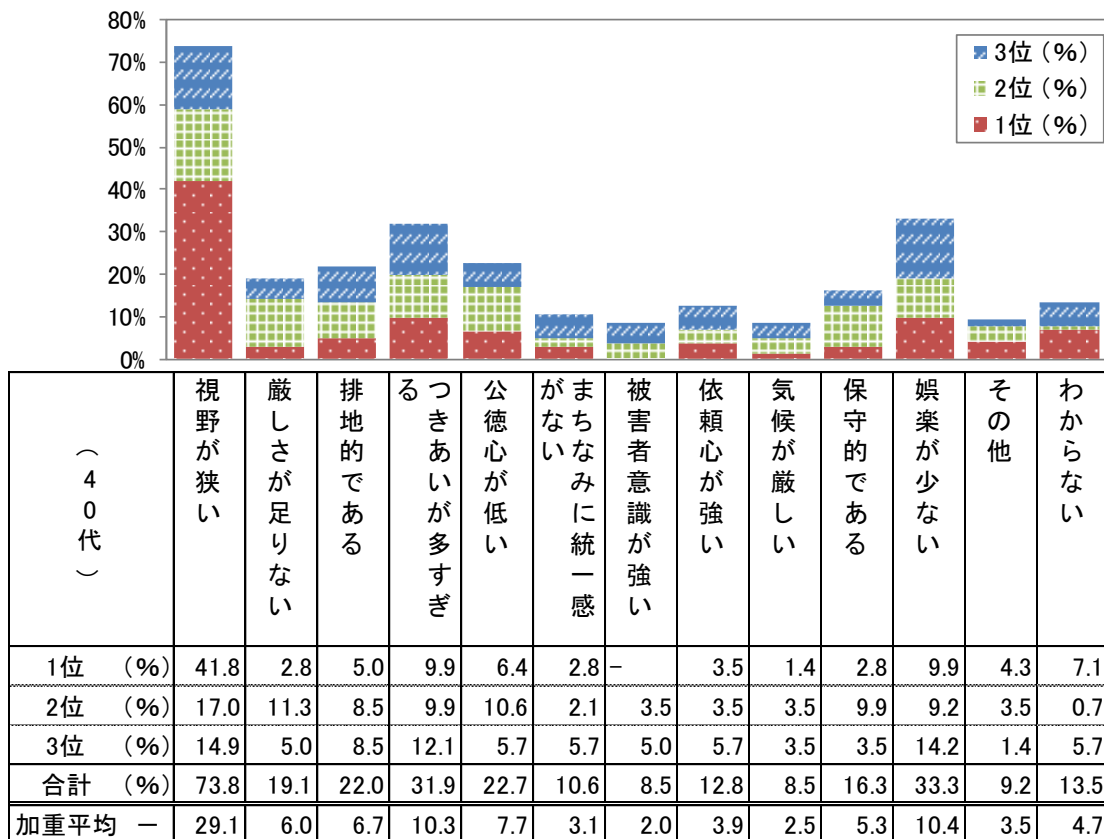


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-70 島(民)の短所(年代別)

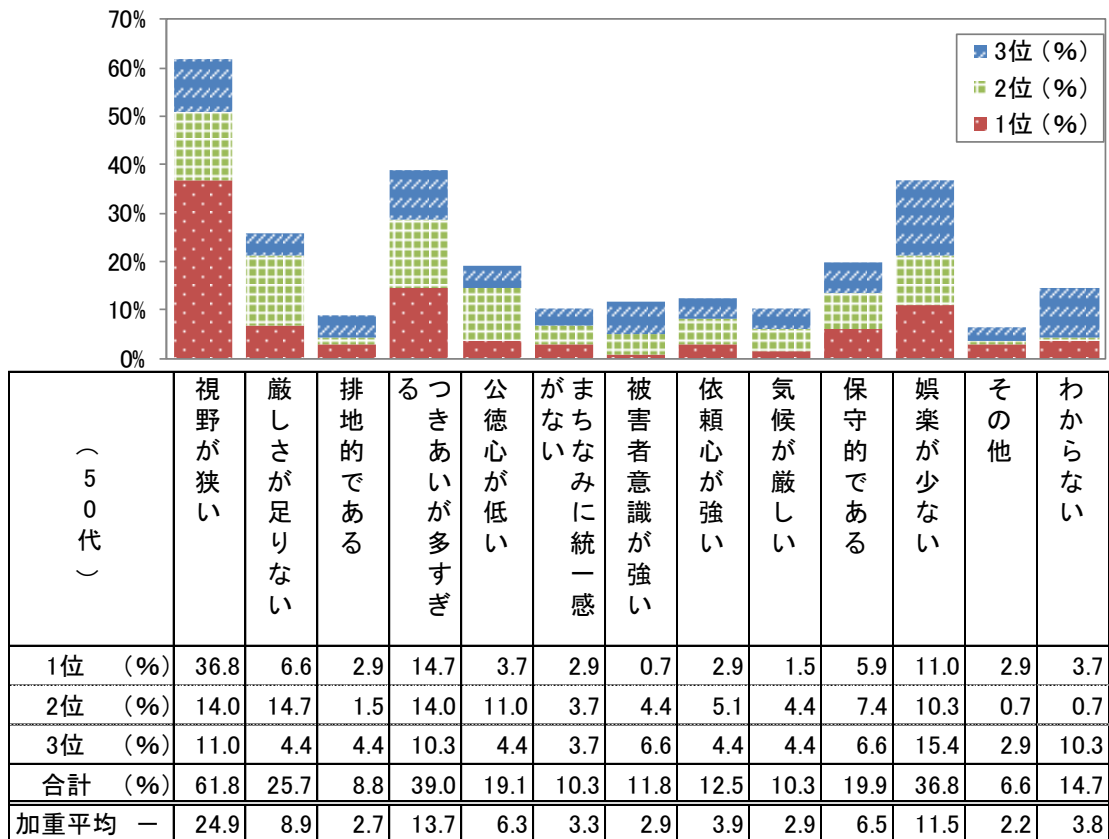


図表Ⅲ-2-71 島(民)の短所(年代別)

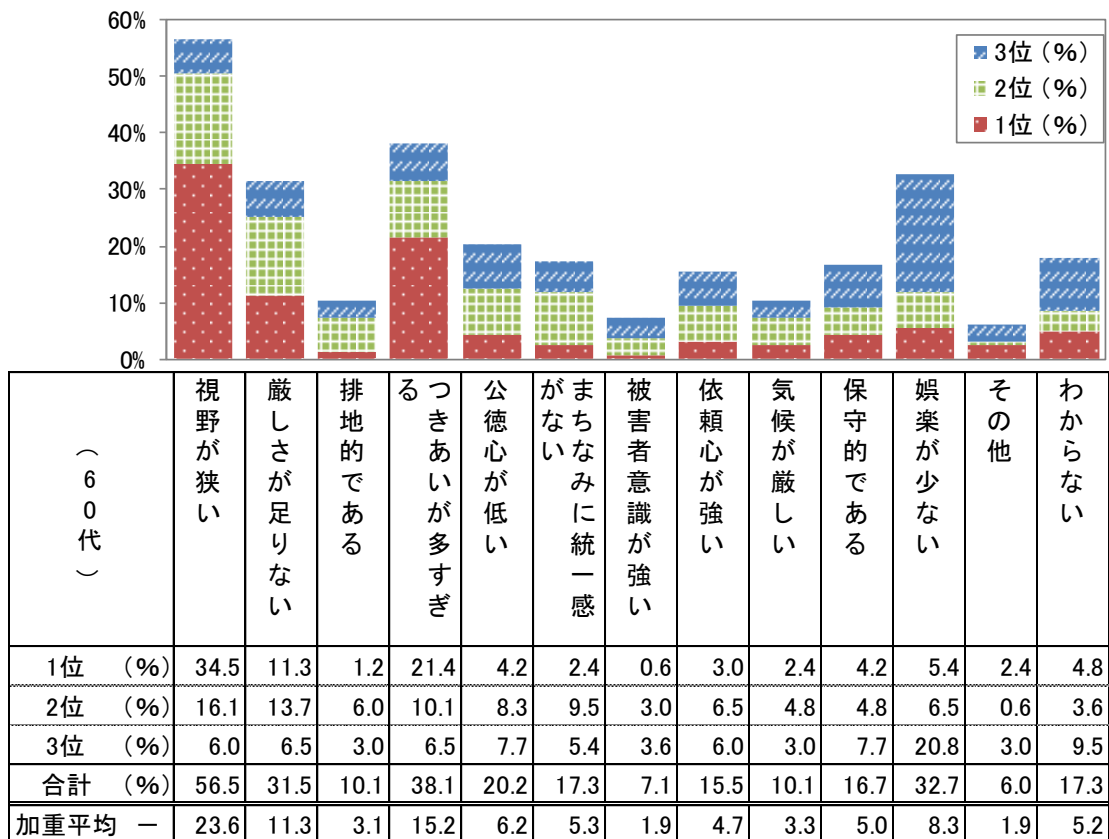


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-72 島(民)の短所(年代別)

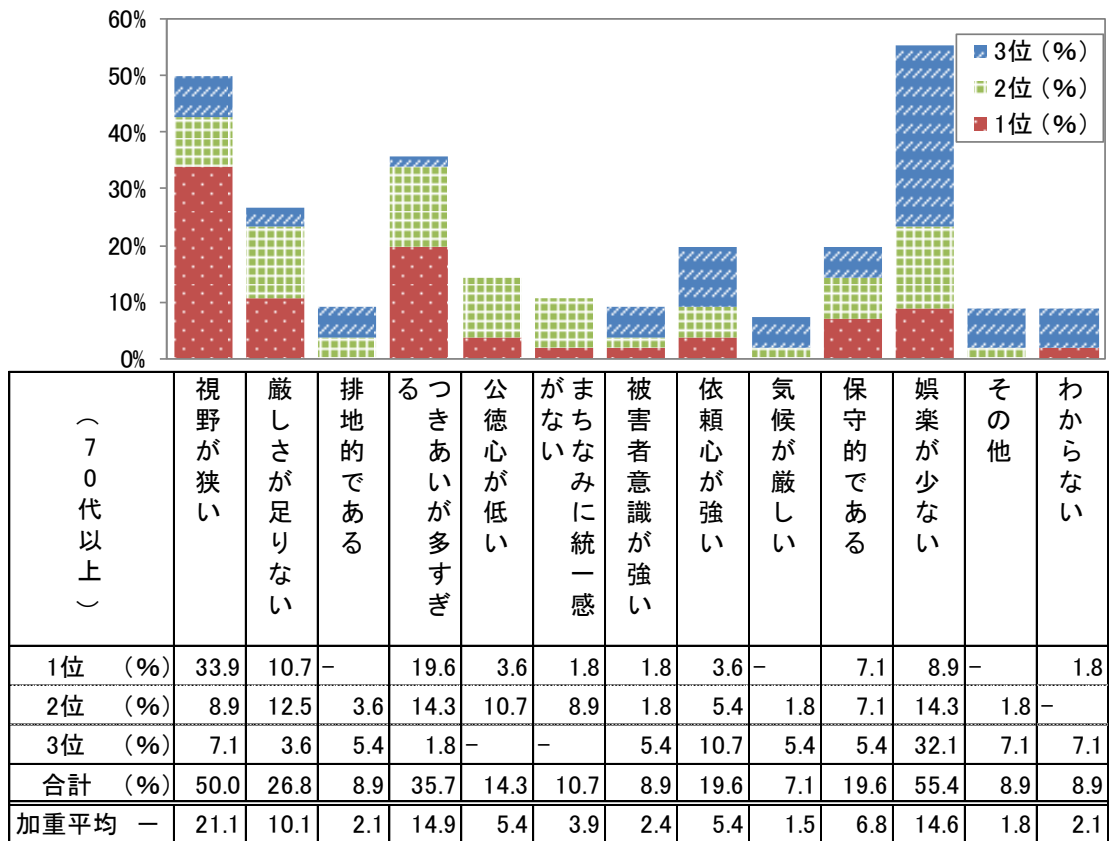


図表Ⅲ-2-73 島(民)の短所(年代別)

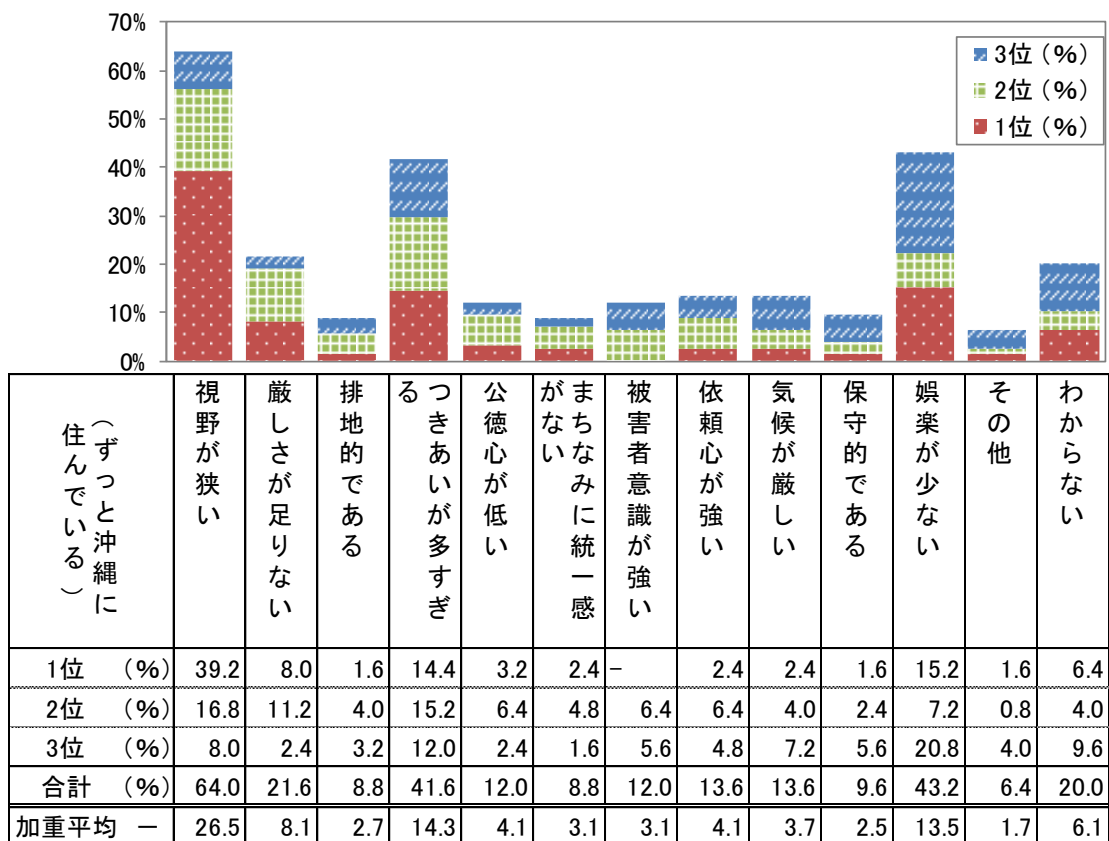


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-74 島(民)の短所(年代別)

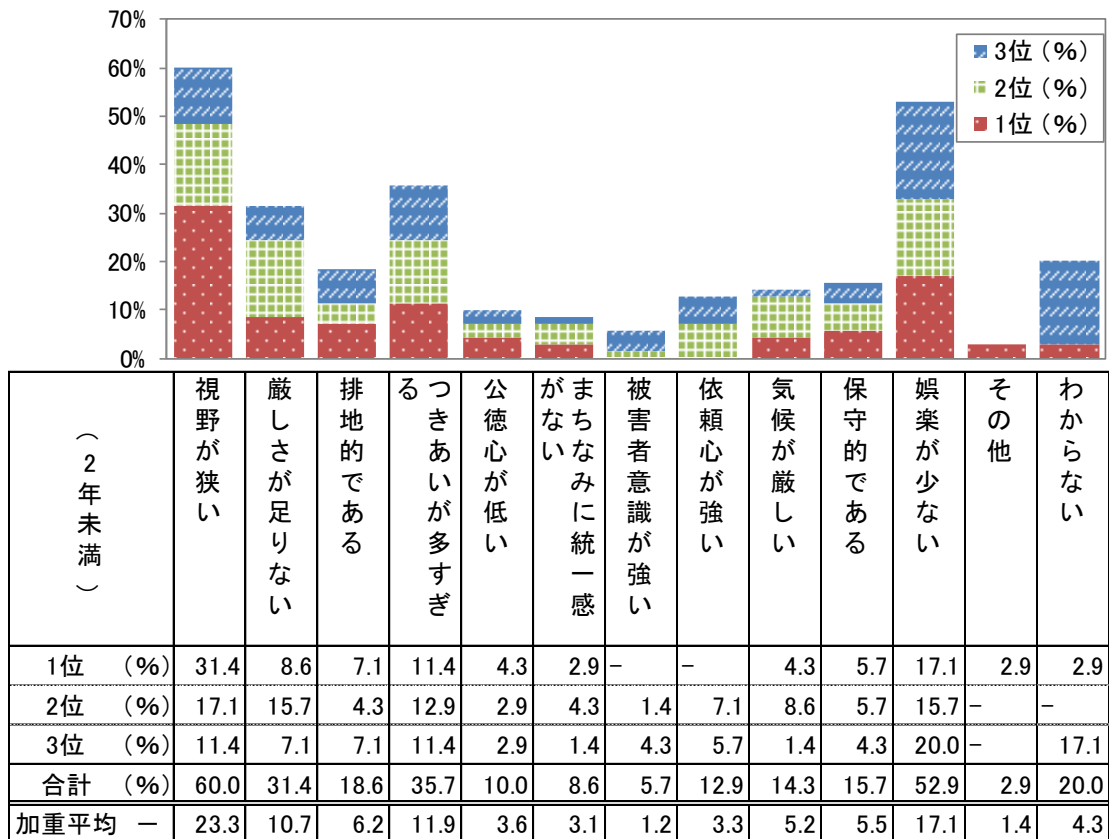


図表Ⅲ-2-75 島(民)の短所(県外居住経験別)

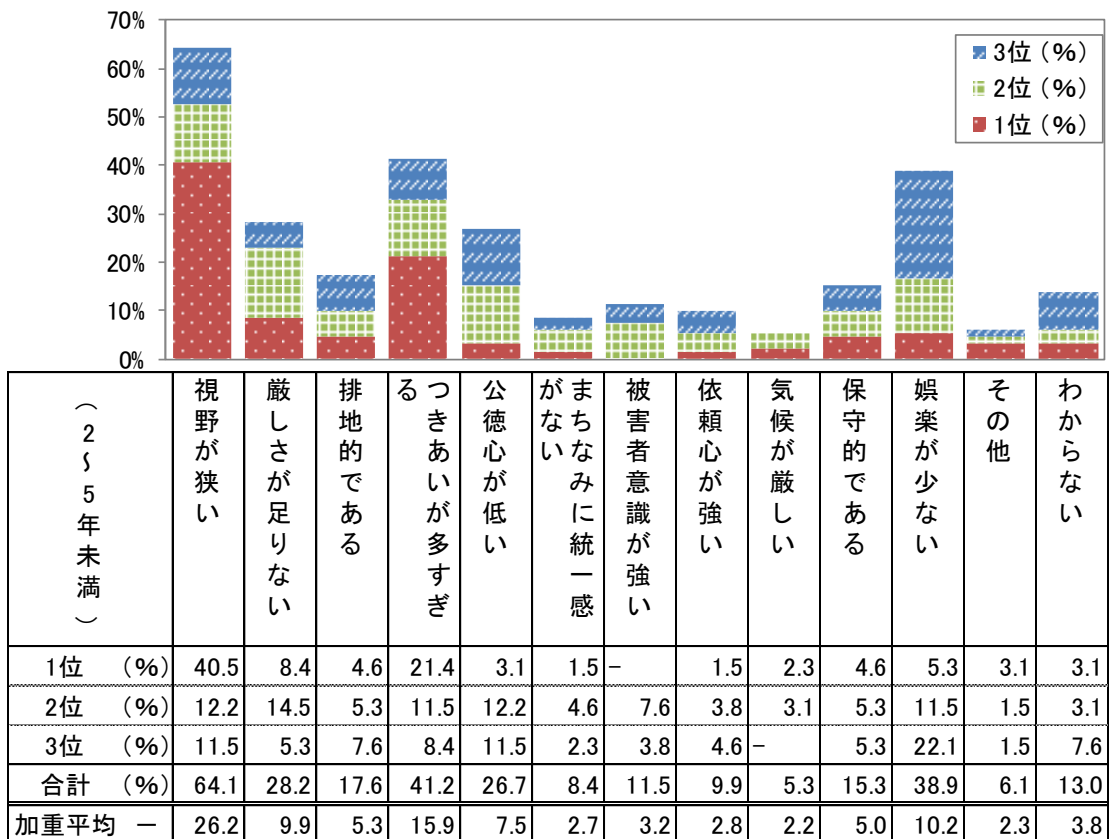


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-76 島(民)の短所(県外居住経験別)

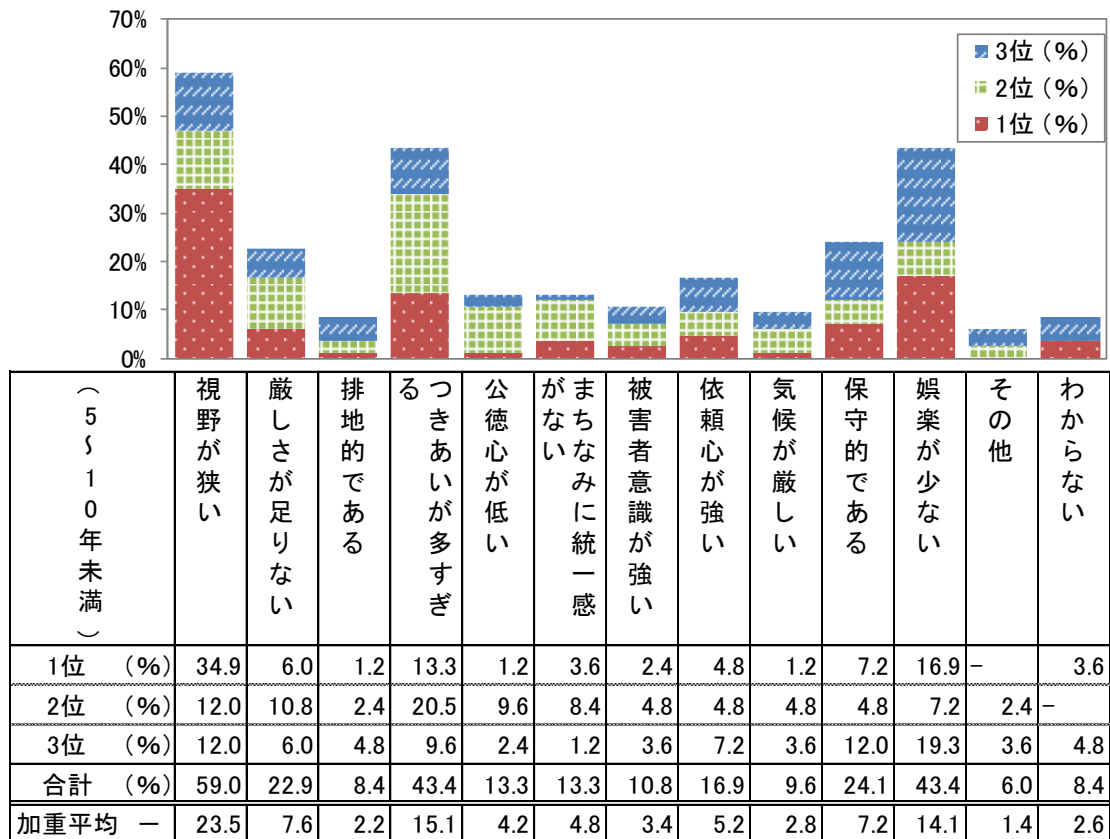


図表Ⅲ-2-77 島(民)の短所(県外居住経験別)



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第2章 離島での生活に対する認識

図表Ⅲ-2-78 島(民)の短所(県外居住経験別)



図表Ⅲ-2-79 島(民)の短所(県外居住経験別)

